

江戸バス実態調査 【資料集】

目次

| | |
|--------------------------------------|-----------|
| 1. 累積データの分析 | 1 |
| (1) 年度別日当たり利用客数の状況 | 1 |
| (2) 月別日当たり利用客数の状況 | 2 |
| (3) 年度別平日休日別利用客数の状況 | 4 |
| (4) 月別曜日別利用客数の状況 | 5 |
| (5) 運行事業補助金額の推移 | 6 |
| 2. 乗降バス停別カウント調査 | 7 |
| (1) 利用客数 | 7 |
| (2) バス停別乗降客数 | 8 |
| (3) 前回調査時とのバス停別乗降客数の比較 | 12 |
| (4) 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数 | 16 |
| (5) 前回調査時との時間帯別 1 台あたりの利用客数の比較 | 20 |
| 3. 乗客アンケート調査 | 22 |
| (1) 配布・回収状況 | 22 |
| (2) 回答者の属性について | 23 |
| (3) 利用実態について | 24 |
| (4) 利用頻度について | 26 |
| (5) 新型コロナウイルス感染拡大による利用の変化について | 27 |
| (6) 運行仕様に対する満足度について | 28 |
| (7) 江戸バスの評価について | 35 |
| (8) 江戸バスの利用意向について | 37 |
| (9) アンケート調査票 | 40 |
| 4. 区政世論調査 | 42 |
| (1) 江戸バスの利用経験 | 42 |
| (2) 江戸バスの利用条件 | 43 |
| (3) 江戸バスへの改善要望 | 44 |
| (4) アンケート調査票 | 45 |

1. 累積データの分析

(1) 年度別日当たり利用客数の状況

年度ごとの1日平均利用客数を比較すると、平成22年度の1,170人/日から平成30年度の1,535人/日まで年々増加を続けている。令和元年度には1,478人/日と微減し、令和2年度には998人/日と前年度の68%にまで落ち込んでいる。

北循環・南循環別に比較すると、いずれの年度においても北循環に比べて南循環の方が利用客数が多い。北循環は平成22年度の533人/日から平成28年度の737人/日まで徐々に増加しており、令和元年度には723人/日となっている。南循環は平成22年度の636人/日から平成30年度には807人/日と800人を越えている。

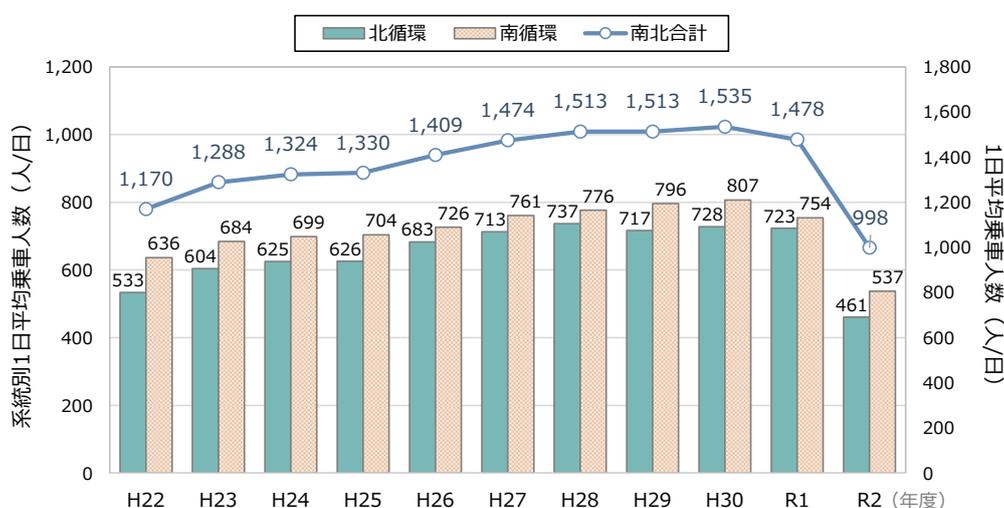


図 1-1 北循環・南循環別年度別1日平均利用客数

表 1-1 北循環・南循環別年度別1日平均利用客数

| 項目 運行月 | 1か月毎の1日平均乗車人数(カッコ内は全乗車人数)単位:人 | | | | | |
|--------------|-------------------------------|-----------|---------------|-----------|-----------------|-----------|
| | 北循環 | 前年 同月比 | 南循環 | 前年 同月比 | 南北合計 | 前年 同月比 |
| H21/12~H22/3 | 413 (49,969) | | 510 (61,735) | | 923 (111,704) | |
| H22年度平均 | 533 (192,572) | | 636 (229,722) | | 1,170 (422,294) | |
| H23年度平均 | 604 (220,576) | 113% | 684 (249,689) | 108% | 1,288 (470,265) | 110% |
| H24年度平均 | 625 (227,457) | 103% | 699 (254,318) | 102% | 1,324 (481,775) | 103% |
| H25年度平均 | 626 (227,949) | 100% | 704 (256,350) | 101% | 1,330 (484,299) | 101% |
| H26年度平均 | 683 (248,575) | 109% | 726 (264,434) | 103% | 1,409 (513,009) | 106% |
| H27年度平均 | 713 (260,279) | 104% | 761 (277,797) | 105% | 1,474 (538,076) | 105% |
| H28年度平均 | 737 (268,118) | 103% | 776 (282,636) | 102% | 1,513 (550,754) | 103% |
| H29年度平均 | 717 (260,836) | 97% | 796 (289,905) | 103% | 1,513 (550,741) | 100% |
| H30年度平均 | 728 (264,906) | 102% | 807 (293,719) | 101% | 1,535 (558,625) | 101% |
| R1年度平均 | 723 (263,971) | 99% | 754 (275,327) | 93% | 1,478 (539,298) | 96% |
| R2年度平均 | 461 (168,163) | 64% | 537 (196,106) | 71% | 998 (364,269) | 68% |

(2) 月別日当たり利用客数の状況

月別の1日平均利用客数を比較すると、北循環・南循環ともに夏期（6月～9月）に利用客が多く、冬期（1月）に向けて減少する傾向にある。

令和元年度のピークは8月で、北循環は832人/日、南循環は857人/日、南北合計で1,689人/日であった。新型コロナウイルスの流行が始まった2月から利用客数が急減し、初めの緊急事態宣言下であった令和2年4月・5月は前年度の半数以下となっている。令和2年6月からは回復傾向にあり、令和3年12月には南北合計で1,157人/日と令和元年度の1,392人/日の8割程度に回復している。

令和3年6月からの利用客数はほぼ横ばいで推移しており、乗降バス停別カウント調査、乗客アンケート調査を実施した令和3年9月～10月も極端な利用の減少は見られない。

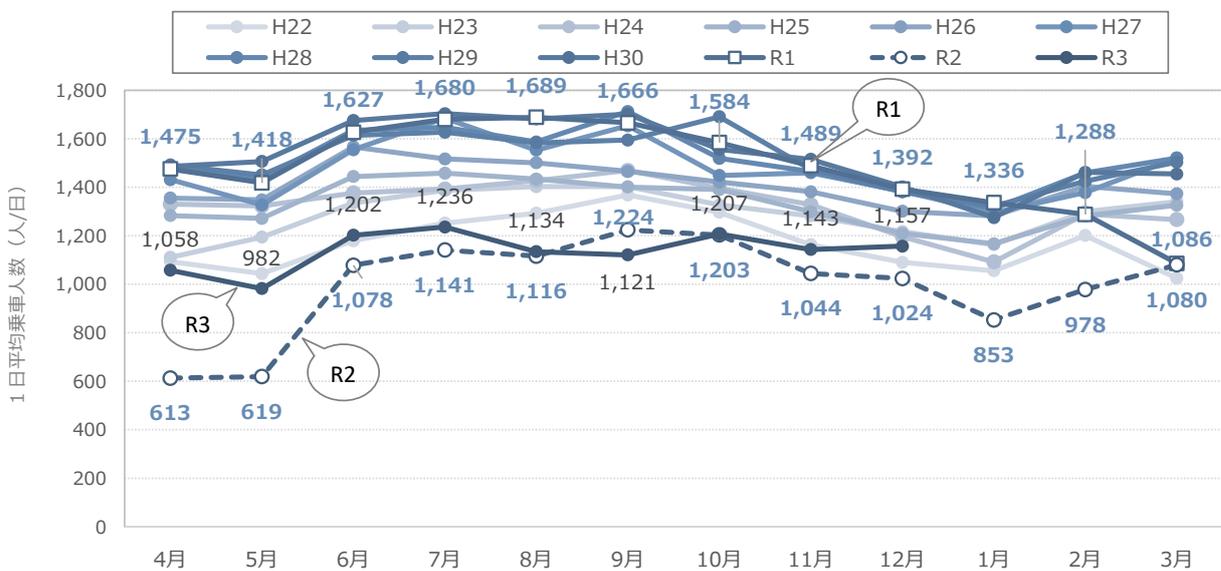


図 1-2 月別1日平均利用客数（南北合計）

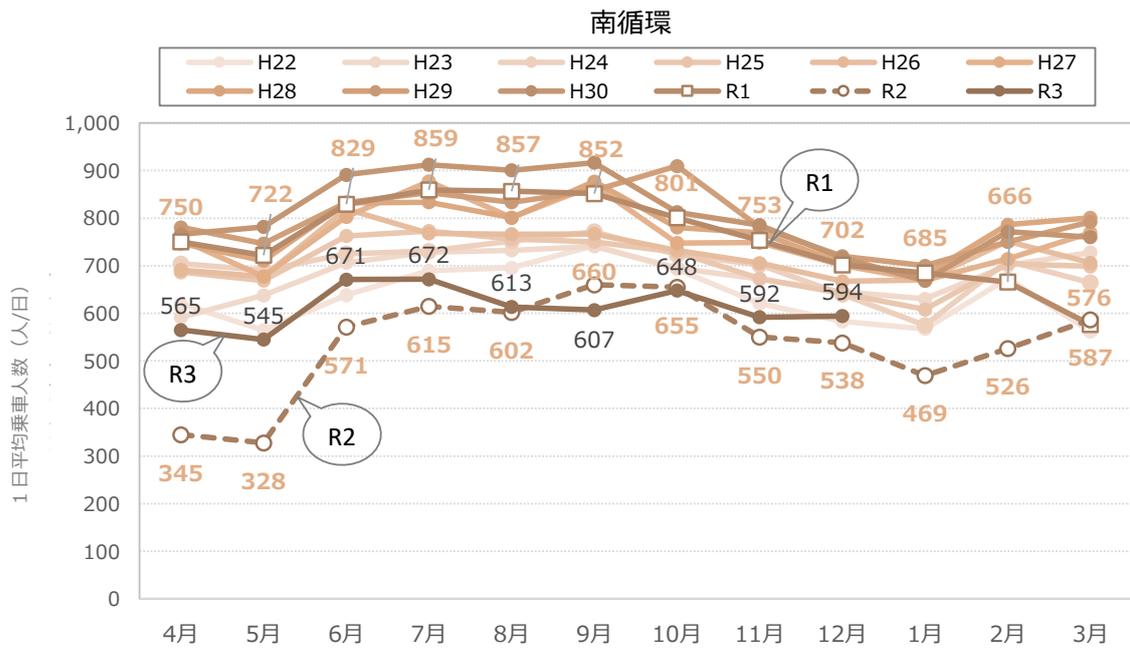
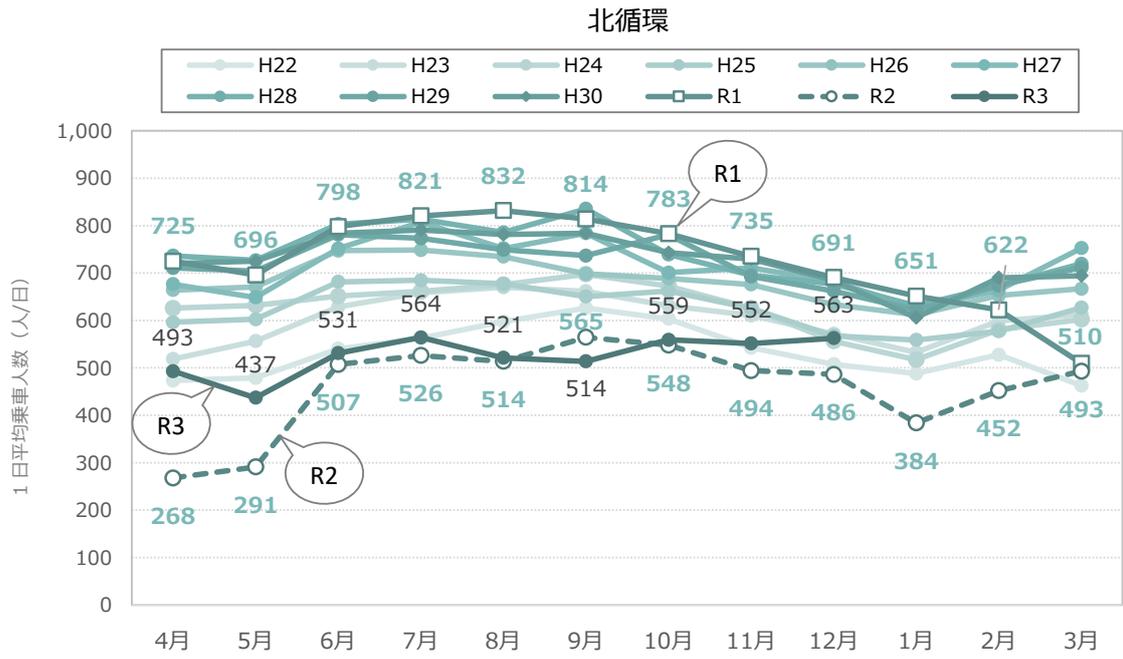


図 1-3 月別 1 日平均利用客数 (系統別)

(3) 年度別平日休日別利用客数の状況

年度ごとの平日・土日祝日別の1日平均利用客数を比較すると、いずれの年度も土日祝日は平日の約6割の利用に留まっている。系統別に見ても、傾向は同様である。

平日は平成22年度の1,326人/日から平成30年度の1,737人/日まで増加している。土日は平成22年度の835人/日から平成28年度の1,129人/日まで増加し、令和元年度の1,064人までは横ばいとなっている。

平日・土日とも令和元年度からは利用客数が減少しており、平日は前年度の68%、土日は前年度の66%に減少している。



図 1-4 年度別平日休日別1日平均利用客数

(4) 月別曜日別利用客数の状況

新型コロナウイルスの流行前の平成22年4月から令和元年12月までの月別曜日別の1日平均利用客数を比較した。平日は6月から9月にかけて利用者客が増加し、1月及び5月の利用客数が少ない傾向にある。休日は12月から5月の利用客数が1,000人以下と、比較的少ない傾向にある。

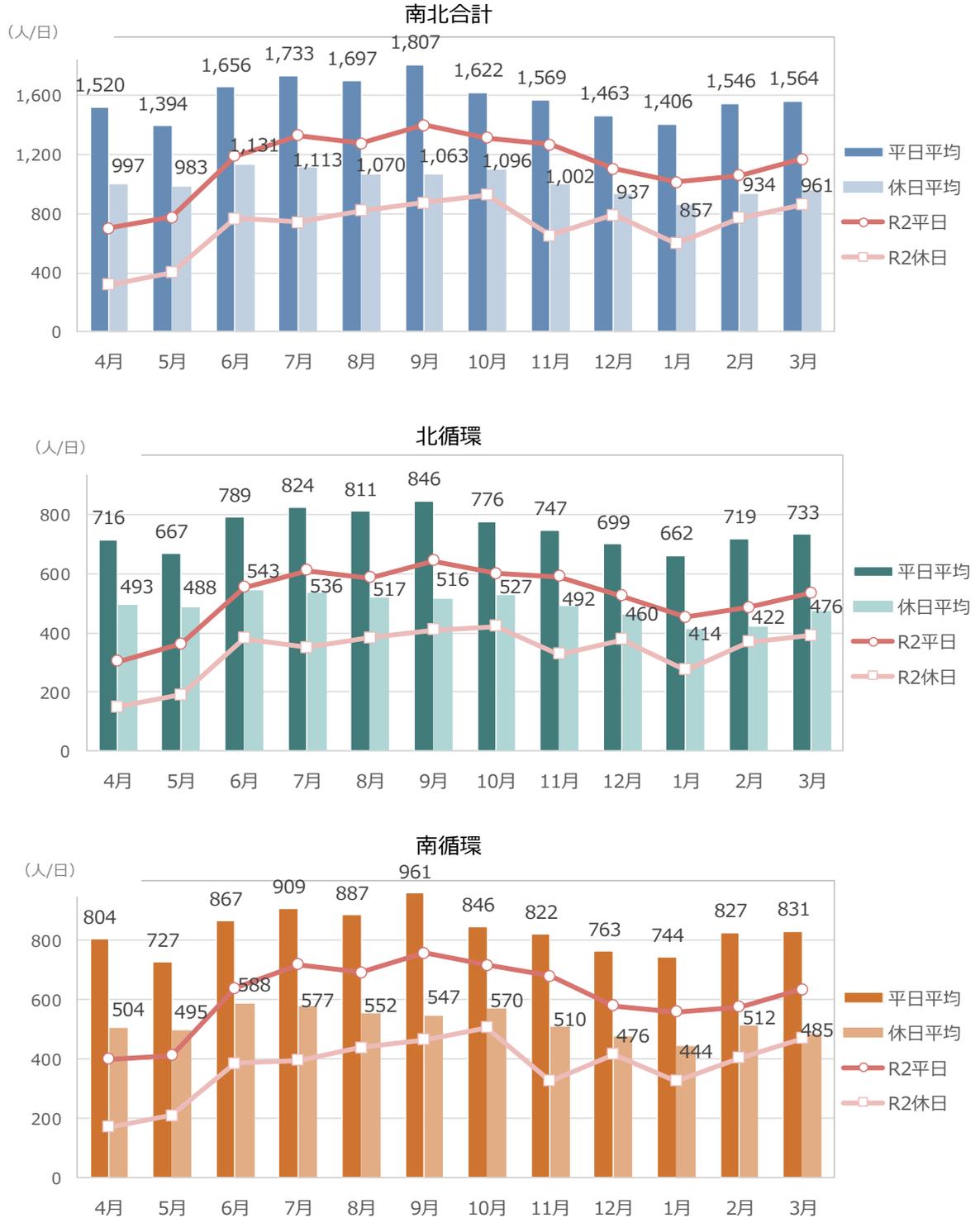


図1-5 月別曜日別1日平均利用客数（H22年度～R1年度）

(5) 運行事業補助金額の推移

収入は利用客数の推移に応じて増加傾向にあったが、令和2年度に急減している。一方支出は1億5,000万円前後で推移しており、令和元年度からは補助金額が1億円を超えている状況である。

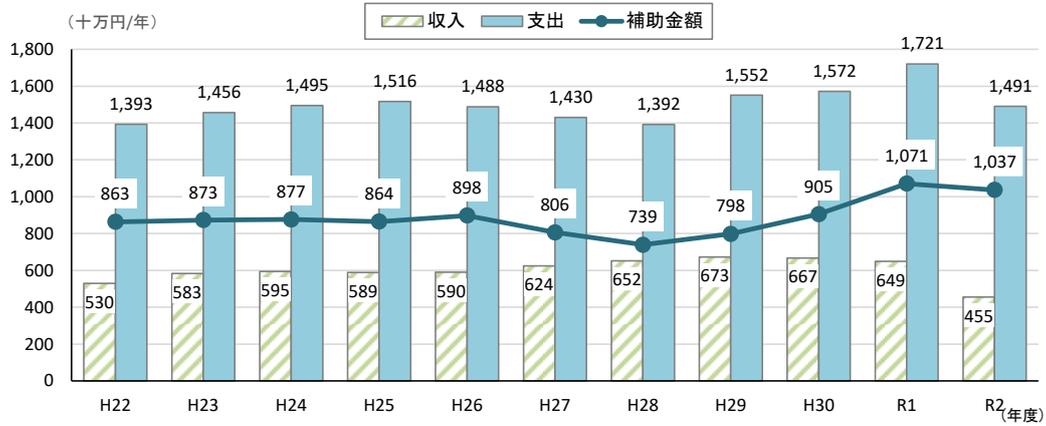


図 1-6 収支と補助金額の推移

表 1-2 収支と補助金額の推移(十万円)

| | 平22(決算額) | 平23(決算額) | 平24(決算額) | 平25(決算額) | 平26(決算額) | 平27(決算額) | 平28(決算額) | 平29(決算額) | 平30(決算額) | 令和(決算額) | 令和2(決算額) |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|
| 収入 | 53,011 | 58,263 | 59,479 | 58,932 | 58,980 | 62,410 | 65,247 | 67,296 | 66,747 | 64,942 | 45,463 |
| 支出 | 139,311 | 145,568 | 149,488 | 151,615 | 148,760 | 143,027 | 139,156 | 155,178 | 157,248 | 172,058 | 149,132 |
| 支出-収入 | 86,300 | 87,305 | 90,009 | 92,683 | 89,780 | 80,617 | 73,909 | 87,882 | 90,501 | 107,116 | 103,669 |
| 補助金額 | 86,300 | 87,305 | 87,665 | 86,441 | 89,780 | 80,617 | 73,909 | 79,801 | 90,501 | 107,116 | 103,669 |

2. 乗降バス停別カウント調査

(1) 利用客数

調査期間中の3日間の北循環、南循環それぞれの利用客数は以下のとおり。

表 2-1 調査日・系統ごとの利用客数

(人)

| | 9月26日(日) | 9月29日(水) | 10月1日(金) | 合計 |
|-----|----------|----------|----------|-------|
| 北循環 | 414 | 682 | 591 | 1,687 |
| 南循環 | 447 | 786 | 928 | 2,161 |
| 合計 | 861 | 1,468 | 1,519 | 3,848 |

(2) バス停別乗降客数

① 北循環

[平日] 9/29 (水)・10/1 (金)

- ・「中央区役所 (発)」 「新富二丁目」での乗客数が他のバス停に比べると特に多い。
- ・降客数では、「東京駅八重洲北口」と「中央区役所 (着)」が特に多い。

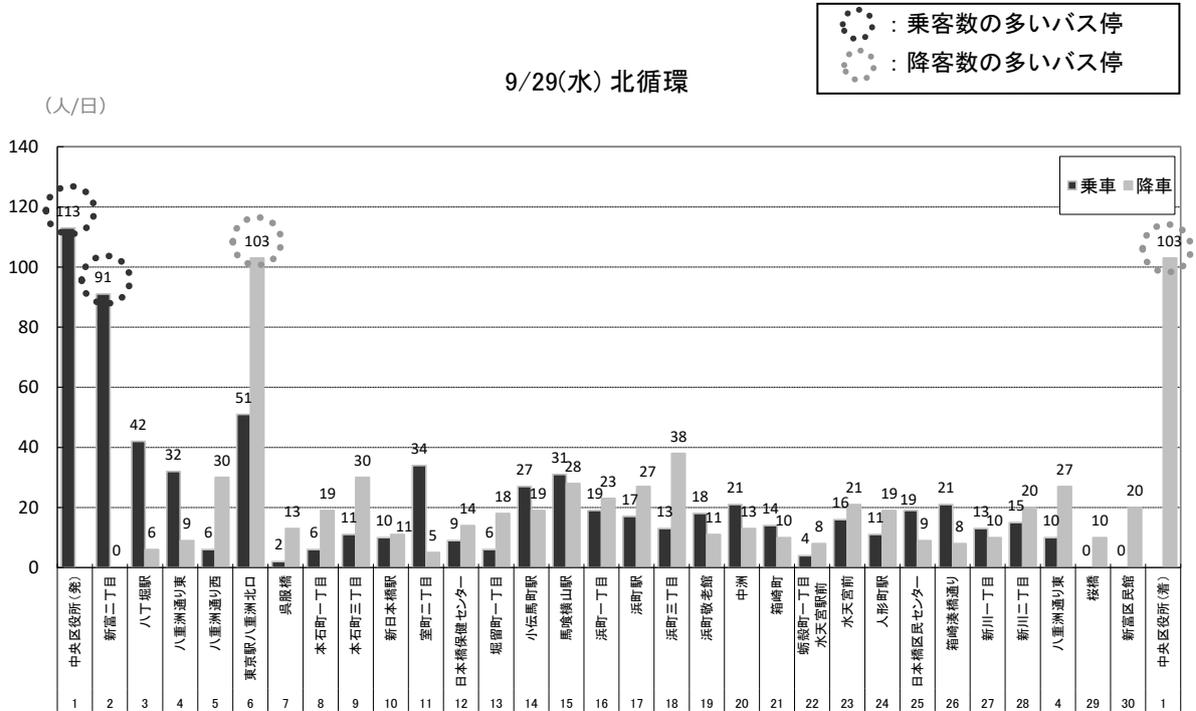


図 2-1 平日 (9/29 (水)) バス停別利用客数【北循環】

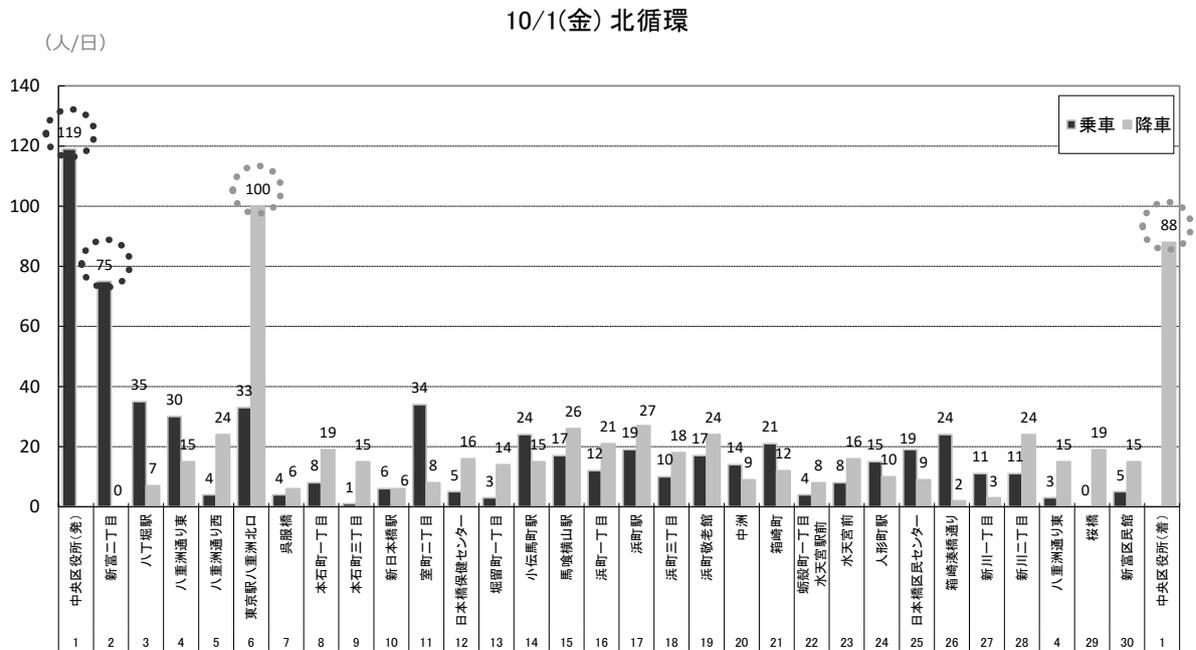


図 2-2 平日 (10/1 (金)) バス停別利用客数【北循環】

〔休日〕 9/26（日）

- ・休日の乗客数は、「中央区役所（発）」「新富二丁目」で多く、降客数は「東京駅八重洲北口」「中央区役所（着）」が多い。

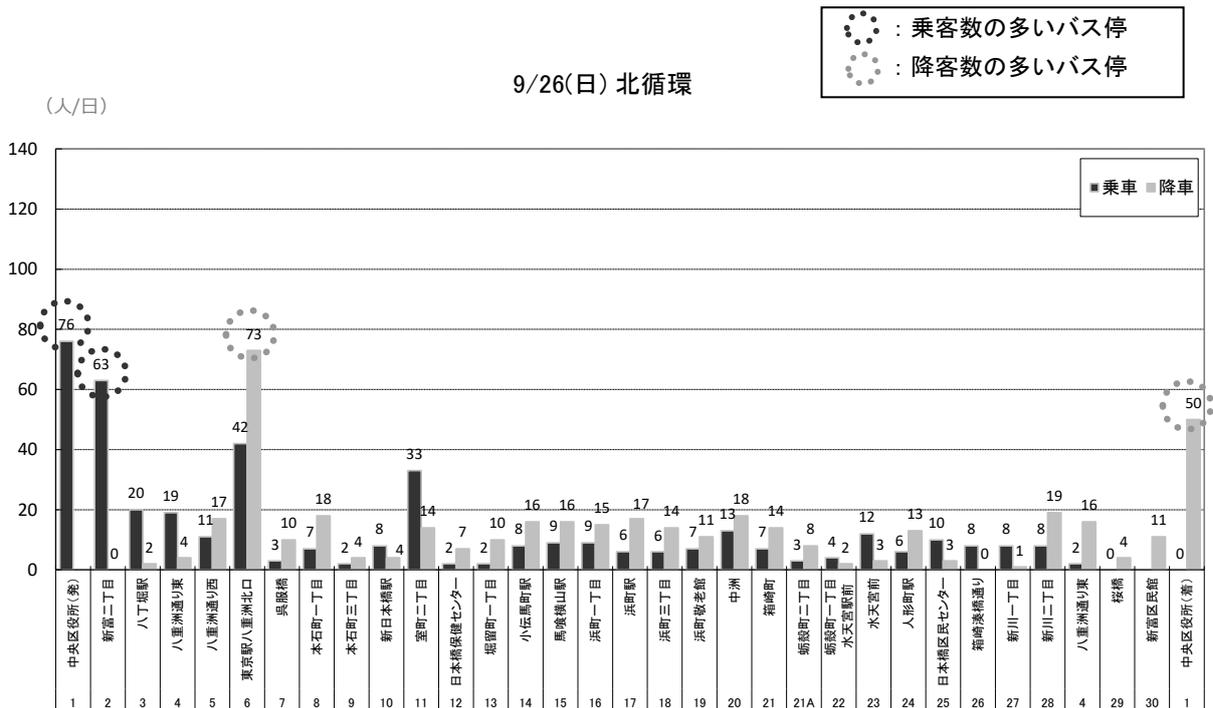


図 2-3 休日（9/26（日））バス停別利用客数【北循環】

〔平日と休日の比較〕

- ・多くのバス停で、平日に比べて休日は乗降客数が半数程度となっている。しかし、「東京駅八重洲北口」「室町二丁目」の乗客数などでは、減少の割合が小さい。

② 南循環

〔平日〕 9/29（水）・10/1（金）

- ・「中央区役所（発）・（着）」「聖路加国際病院」での乗降客数、「新島橋南」「勝どき駅前」での乗客数、「シニアセンター」での降客数が多い。
- ・その他のバス停でも乗客数と降客数をあわせると30人程度のバス停が多く、北循環に比べて南循環の方がバス停間の利用客数の差が小さい。

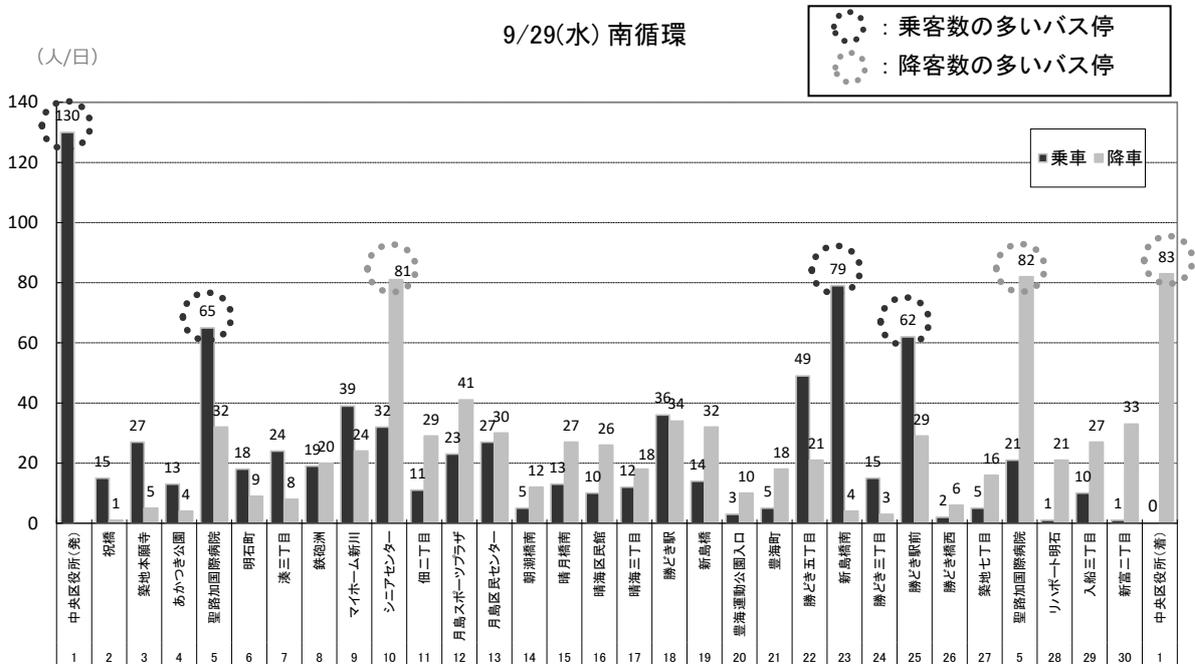


図2-4 平日（9/29（水））バス停別利用客数【南循環】

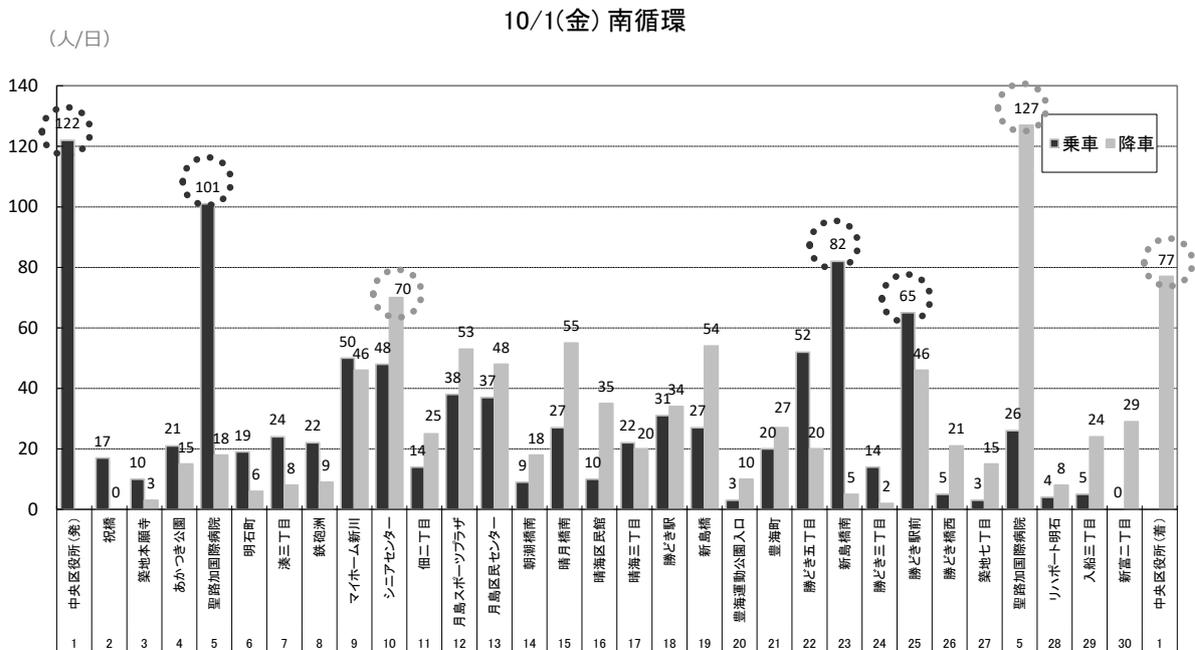


図2-5 平日（10/1（金））バス停別利用客数【南循環】

〔休日〕 9/26（日）

- ・休日では、どのバス停も乗客数、降客数が 80 人以下であり、バス停間での乗降客数の差が小さくなっている。特に「聖路加国際病院」での乗降客数が少なくなっている。
- ・また、休日のみ運行を行っている「祝橋南」～「築地場外市場前」では、銀座に最も近い「三原橋」での乗降はみられるものの、他のバス停では乗降客数が 10 人以下と少ない。

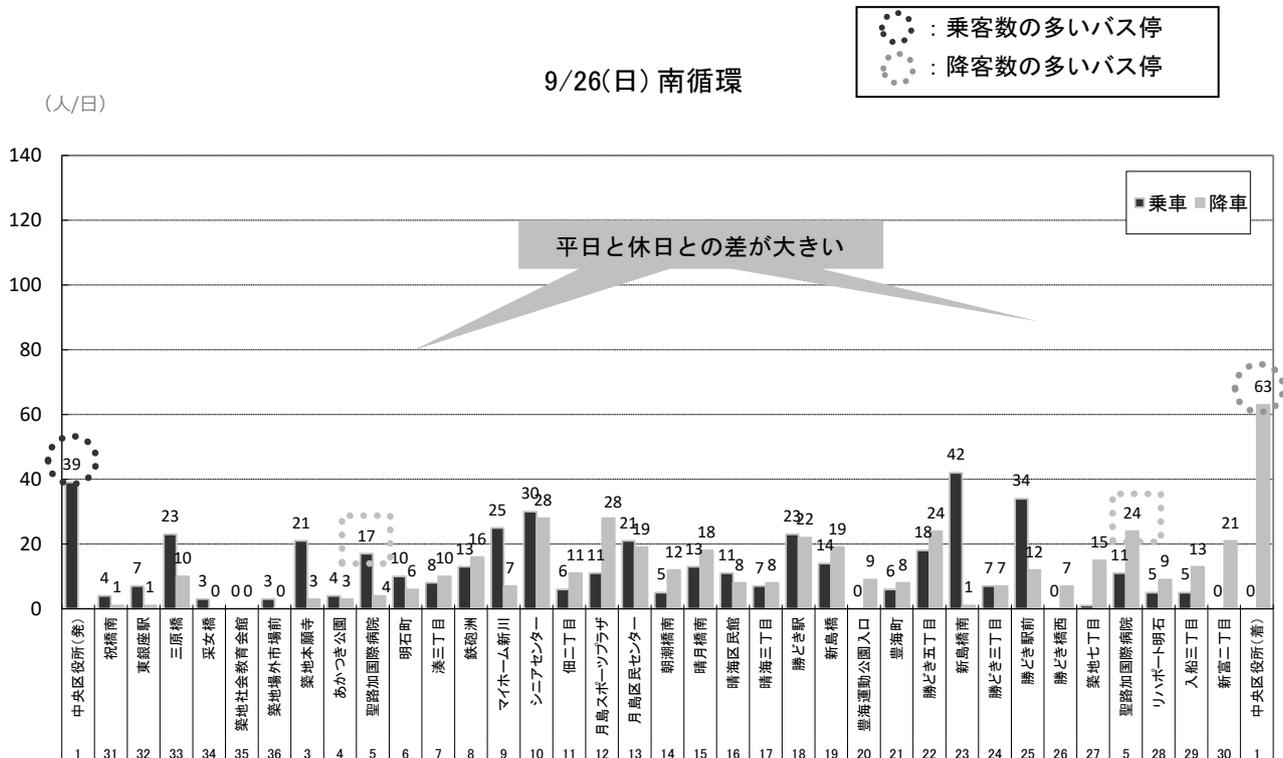


図 2-6 休日（9/26（日））バス停別利用客数【南循環】

〔平日と休日の比較〕

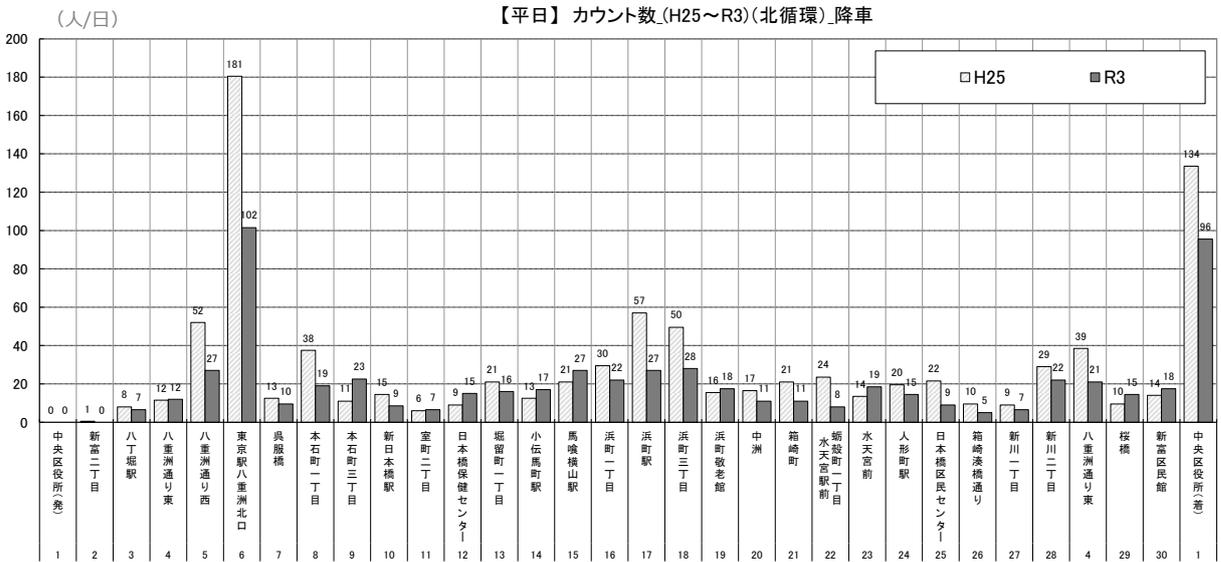
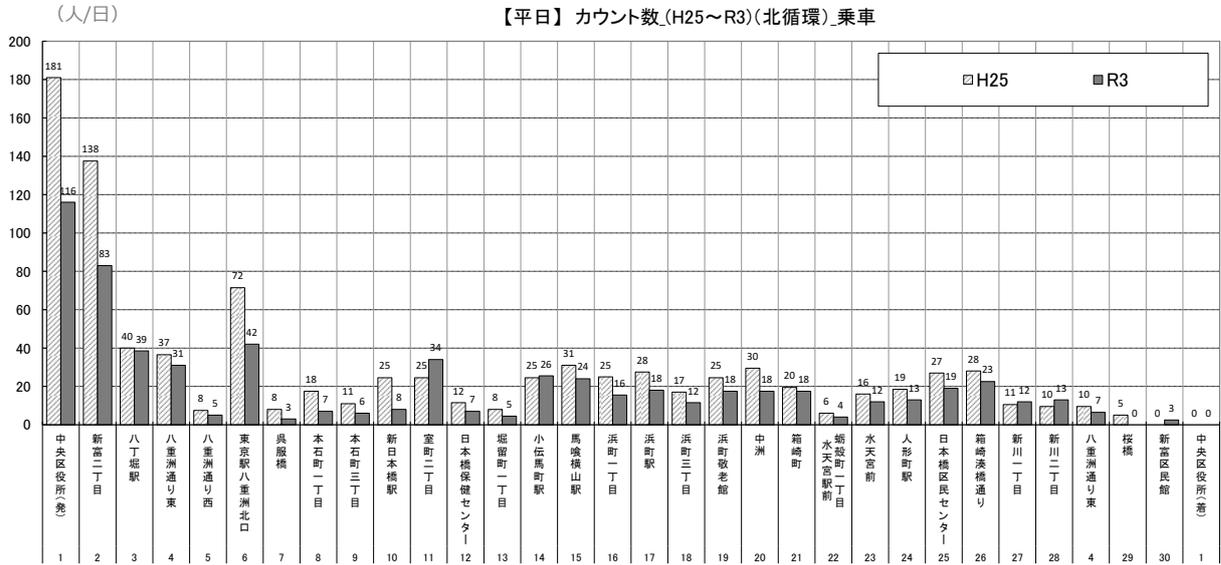
- ・「聖路加国際病院」「中央区役所（発）・（着）」での乗降者数が減少しており、平日と比べると休日では利用客数が特に多いバス停が少なく平準化されている。

(3) 前回調査時とのバス停別乗降客数の比較

① 北循環

〔平日〕

- ・平成25年からのバス停ごとの乗降客数をみると、乗降客数は全体的に減少している。
- ・特に「東京駅八重洲北口」「浜町駅」での降客数が、半数程度に減少している。



※平日のカウント数は調査日2日間の平均

図 2-7 バス停別利用客数 (平日)【北循環】

〔休日（日曜日）〕

- ・休日の乗降客数は、平成 25 年から減少しているバス停もある一方で、「新富二丁目」「室町二丁目」の乗客数や「呉服橋」「室町二丁目」「小伝馬町駅」「新川二丁目」「新富区民会館」の降客数が増加している。

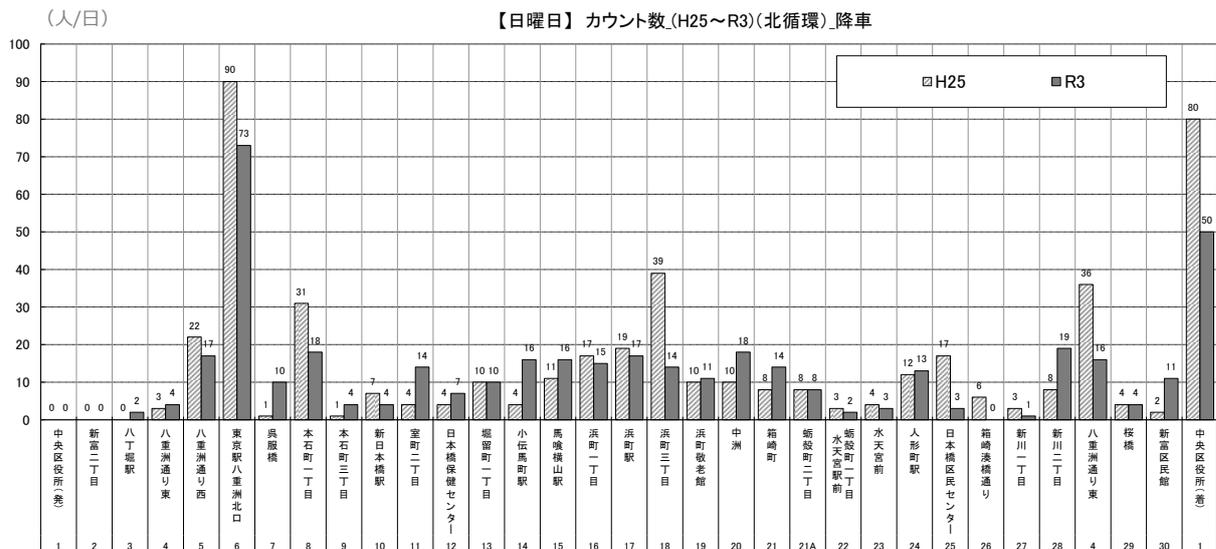
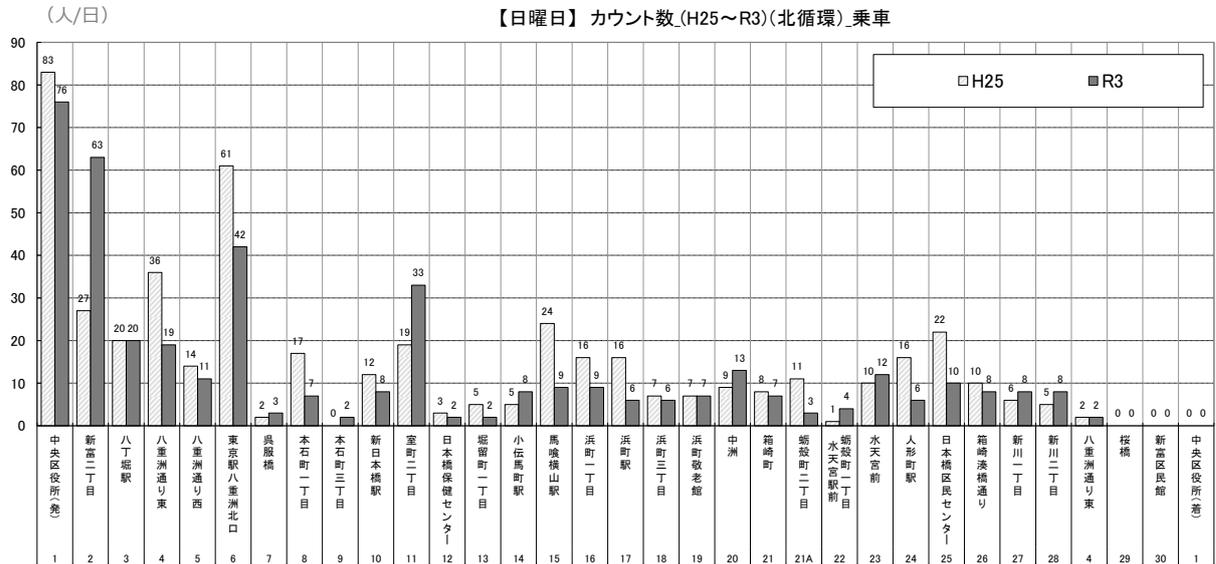
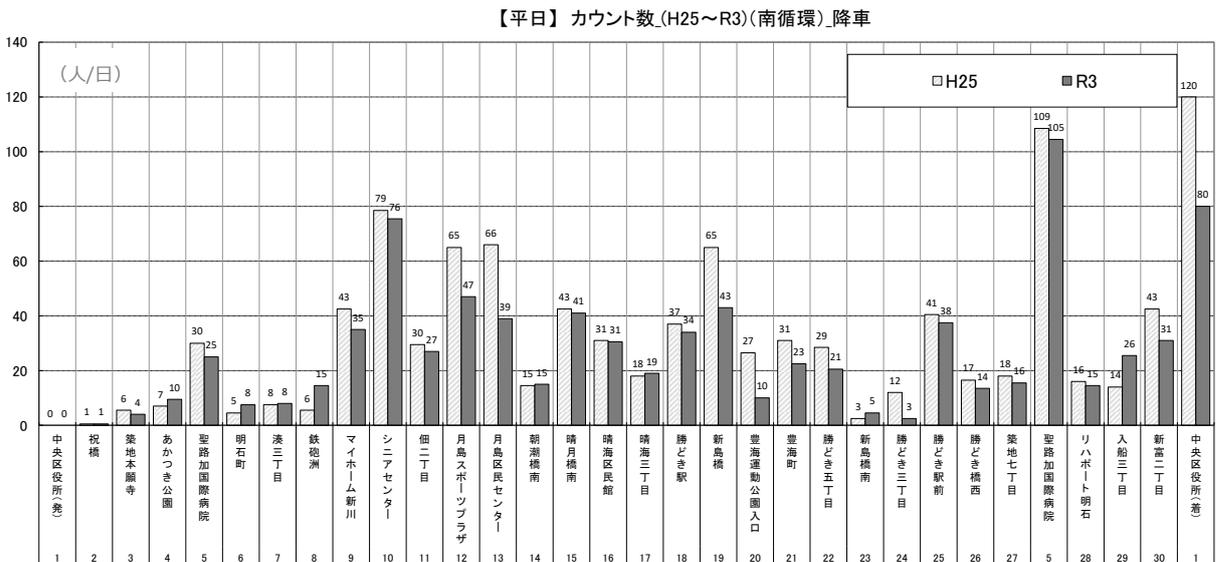
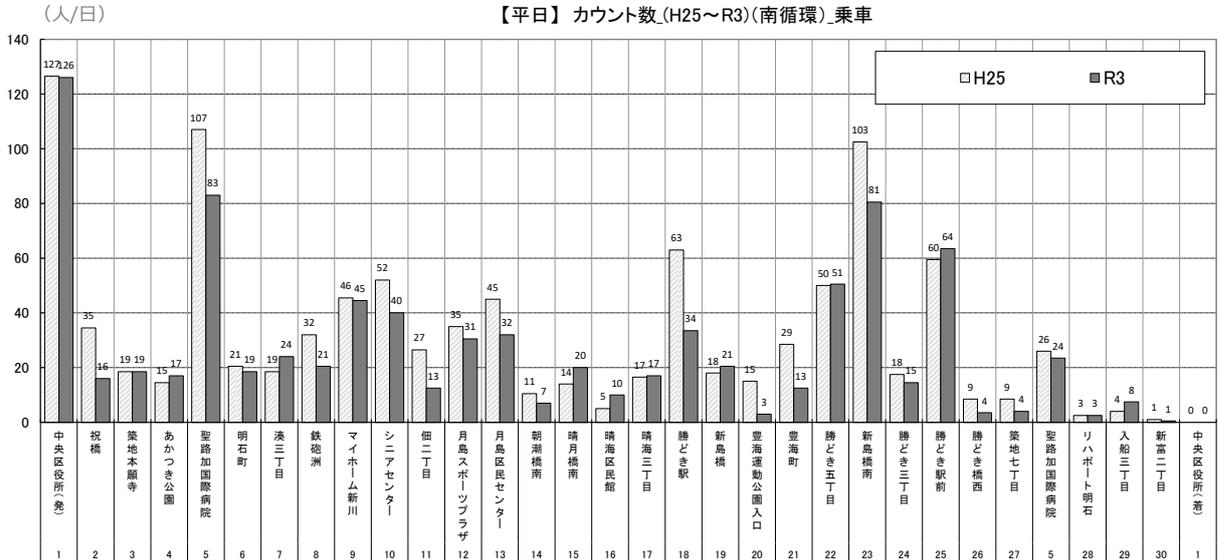


図 2-8 バス停別利用客数（日曜日）【北循環】

② 南循環

〔平日〕

・「祝橋」「佃二丁目」「勝どき駅」「豊海運動公園入口」「豊海町」での乗客数、「豊海運動公園入口」「勝どき三丁目」での降客数が半数以下に減少しているが、その他のバス停の乗降客数は横ばい傾向にある。



※平日のカウント数は調査日2日間の平均

図 2-9 バス停別利用客数(平日)【南循環】

〔休日（日曜日）〕

- ・「聖路加国際病院」「月島スポーツプラザ」「豊海町」での乗降客数が半数程度に減少している。
- ・「築地本願寺」での乗車や「築地七丁目」「新富二丁目」での降車は3倍程度に増加している。

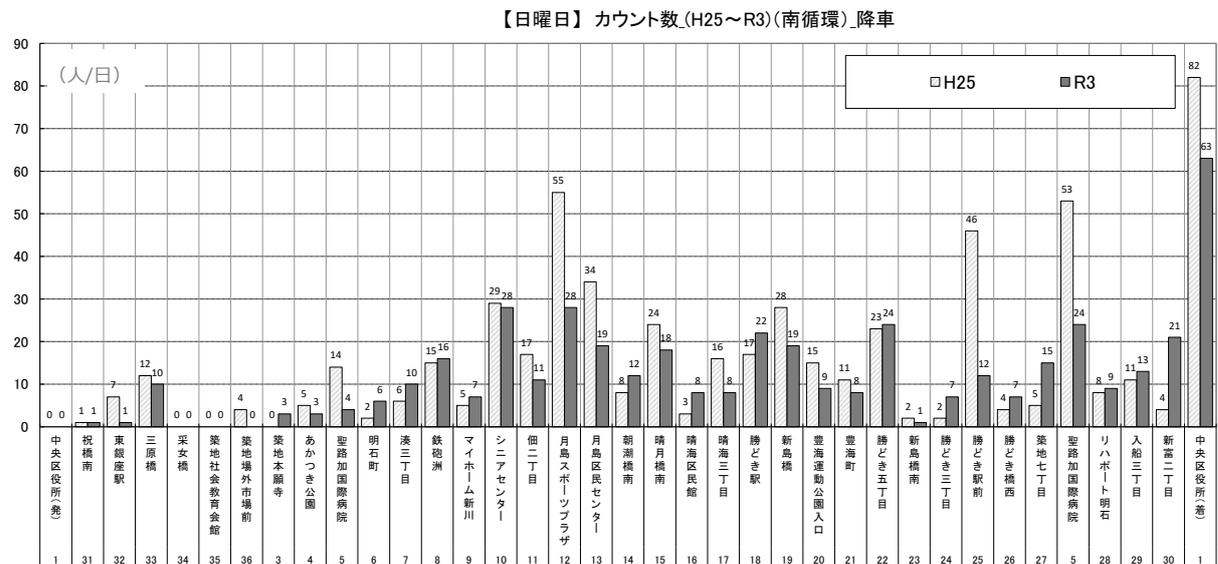
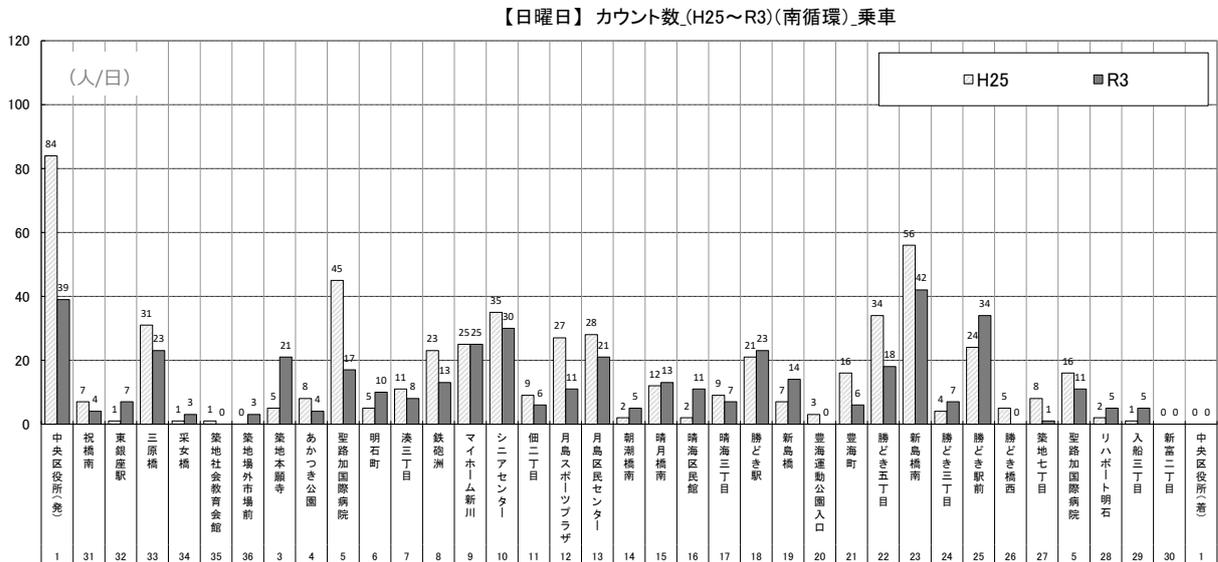


図 2-10 バス停別利用客数（日曜日）【南循環】

(4) 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数

① 北循環

[平日] 9/29 (水)・10/1 (金)

- ・平日はいずれも朝 7～8 時台の利用が多くなっている。
- ・水曜日の調査では午後の時間帯に利用者が多く、金曜日の調査では夕方の時間帯の利用が多くなっている。

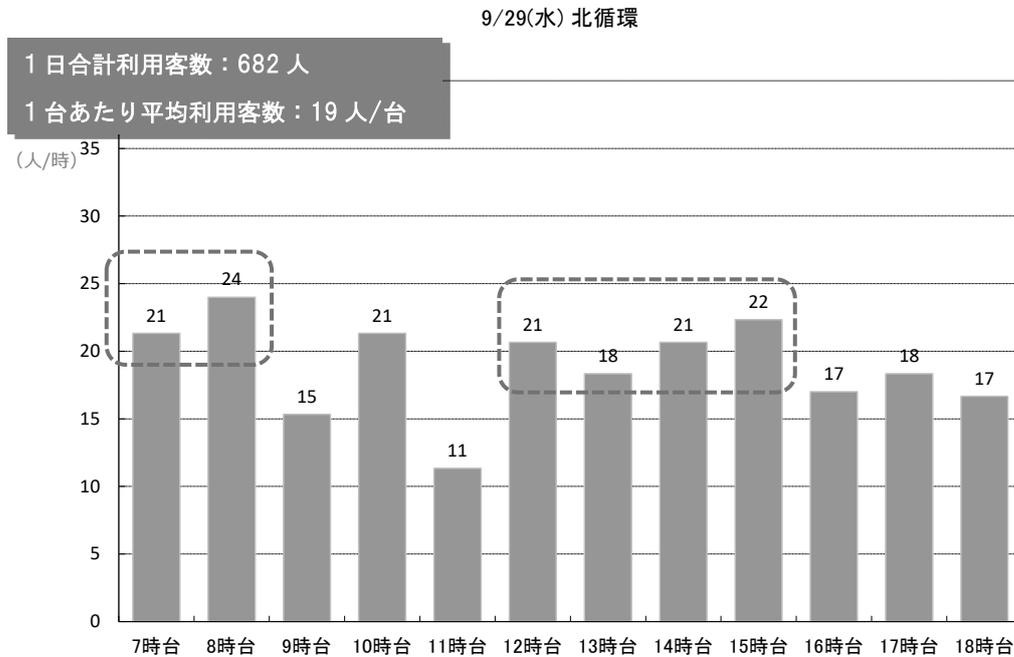


図 2-11 平日 (9/29 (水)) 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【北循環】

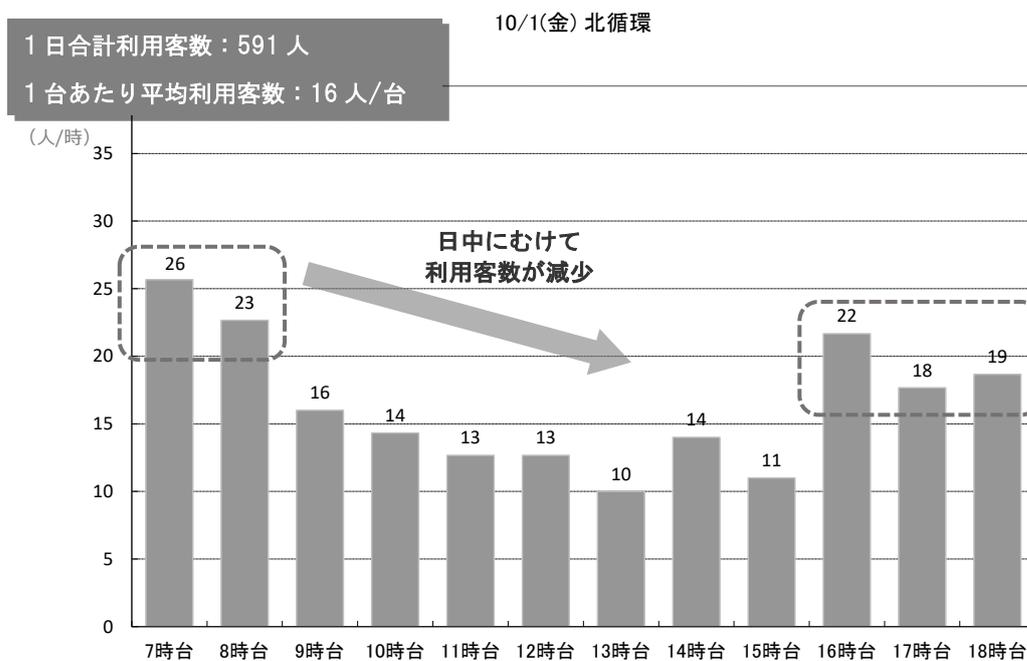
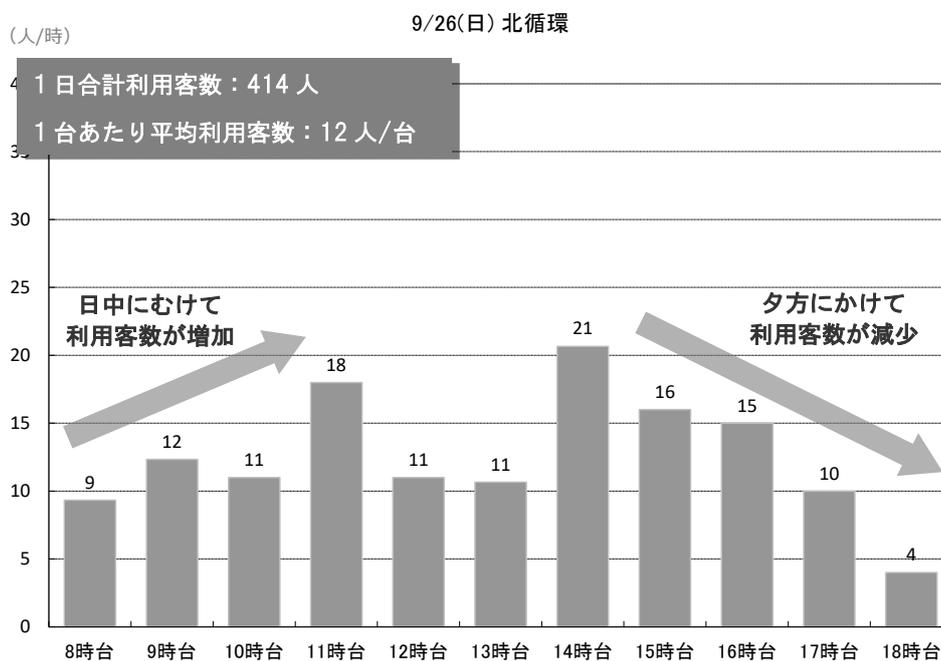


図 2-12 平日 (10/1 (金)) 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【北循環】

〔休日〕 9/26（日）

- ・ 休日の場合、1台あたりの平均利用客数は12人/台であり、朝夕の時間帯の利用客数が少なく、日中にかけての利用が多い。14時台は21人/台が利用している。



※7：58 発の便は 8 時台に含む

図 2-13 休日（9/26（日））時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【北循環】

〔平日と休日の比較〕

- ・ 平日に比べると休日では、1台あたり5人程度利用客数が少なくなっている。
- ・ 平日は朝の利用客数が特に多いのに対して、休日は日中に向けて利用客数が増加しており、平日と休日では時間帯による利用客数の違いが大きくなっている。

② 南循環

[平日] 9/29 (水)・10/1 (金)

- ・7～9時台の利用客数が多く、金曜日の8時台には40人/台近くが利用している。
- ・また、午前中は20人/台前後で推移している利用客数であるが、14時には30人/台前後まで増加し、その後徐々に減少している。

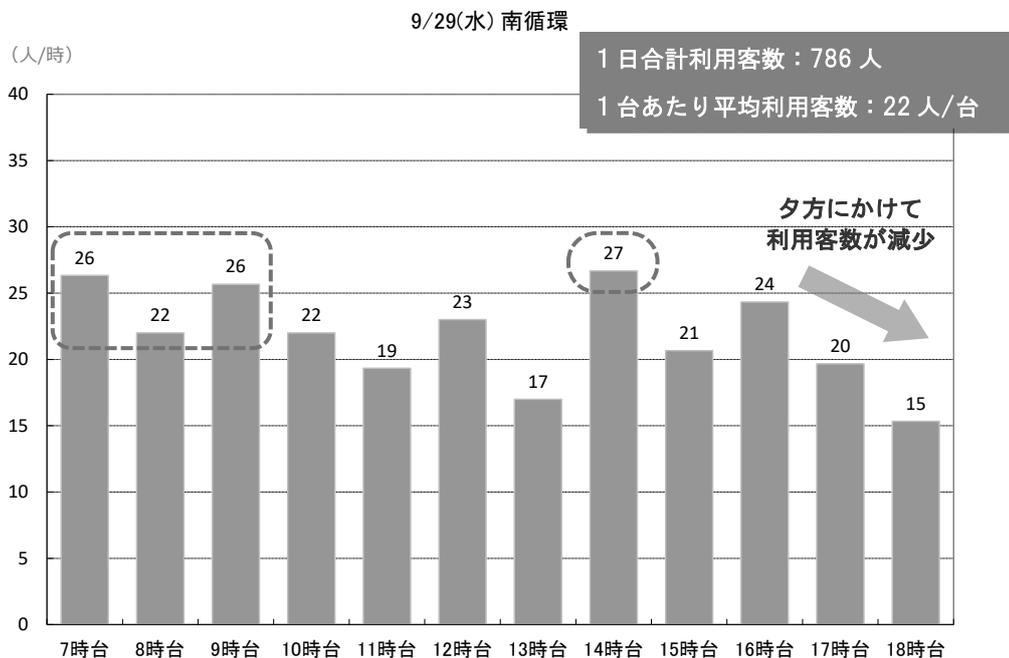


図 2-14 平日 (9/29 (水)) 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【南循環】

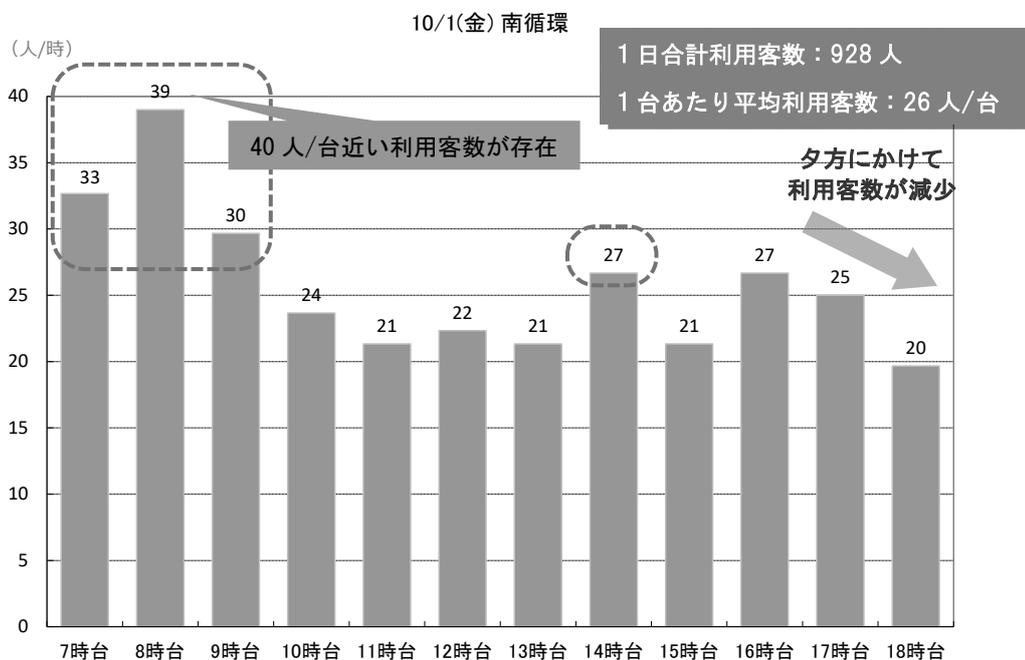


図 2-15 平日 (10/1 (金)) 時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【南循環】

〔休日〕 9/26（日）

- ・ 休日は、どの時間帯も概ね 15 人/台程度で推移している。
- ・ 朝夕の時間帯は 10 人弱となっており、他の時間帯に比べて利用客数が少ない。

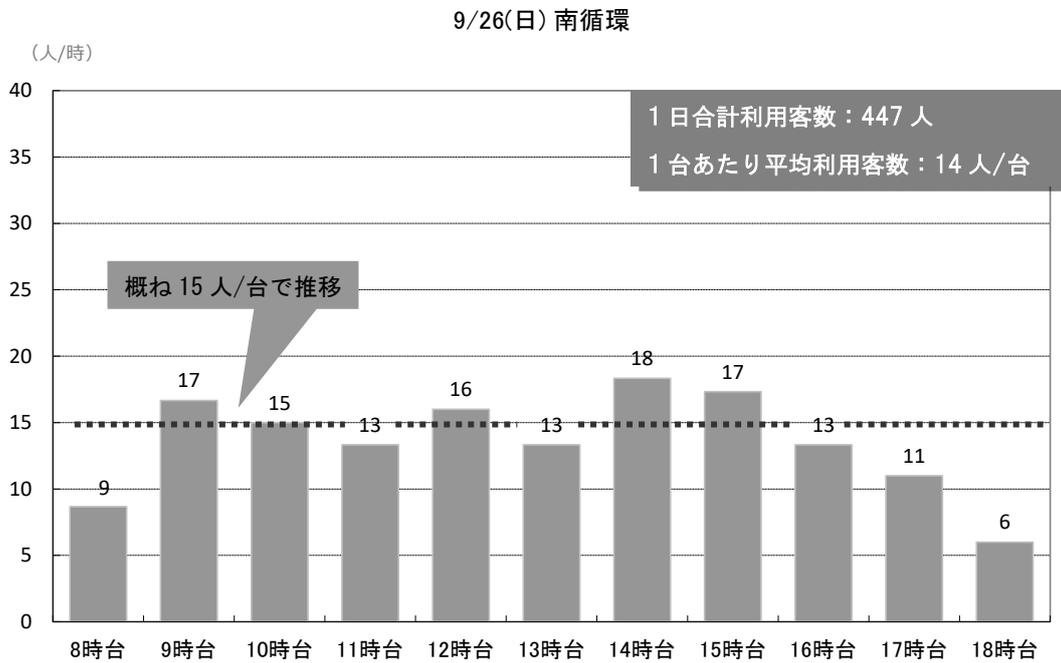


図 2-16 休日（9/26（日））時間帯別 1 台あたりの平均利用客数【南循環】

〔平日と休日の比較〕

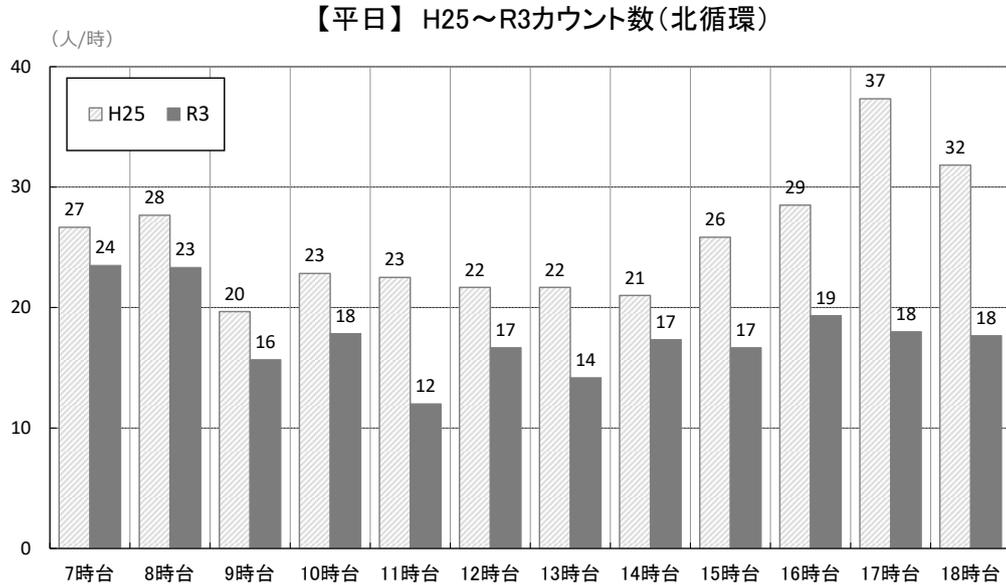
- ・ 平日は朝の利用客数が多いが、休日では朝の時間帯の利用客数が少なく、時間帯による利用客数の違いが大きくなっている。

(5) 前回調査時との時間帯別 1 台あたりの利用客数の比較

① 北循環

[平日]

- ・全ての時間帯で平成 25 年から利用客数が減少しているが、特に夕方の時間帯で減少割合が大きい。



※平日のカウント数は調査日 2 日間の平均

図 2-17 平日 時間帯別 1 台あたりの利用客数【北循環】

[日曜日]

- ・休日の利用客数は、ほとんどの時間帯で平成 25 年からほぼ横ばいとなっているが、18 時台は 4 分の 1 程度に減少している。

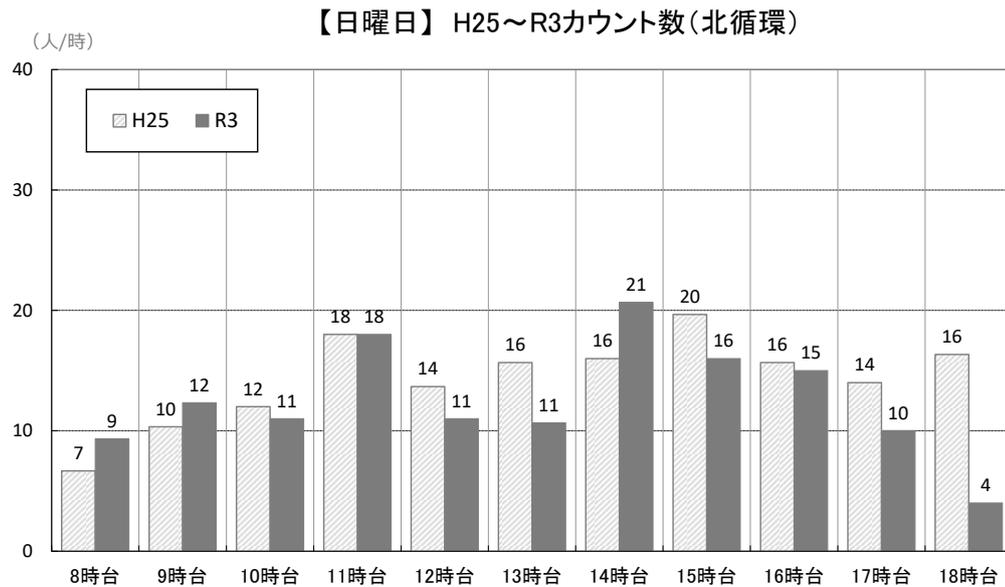
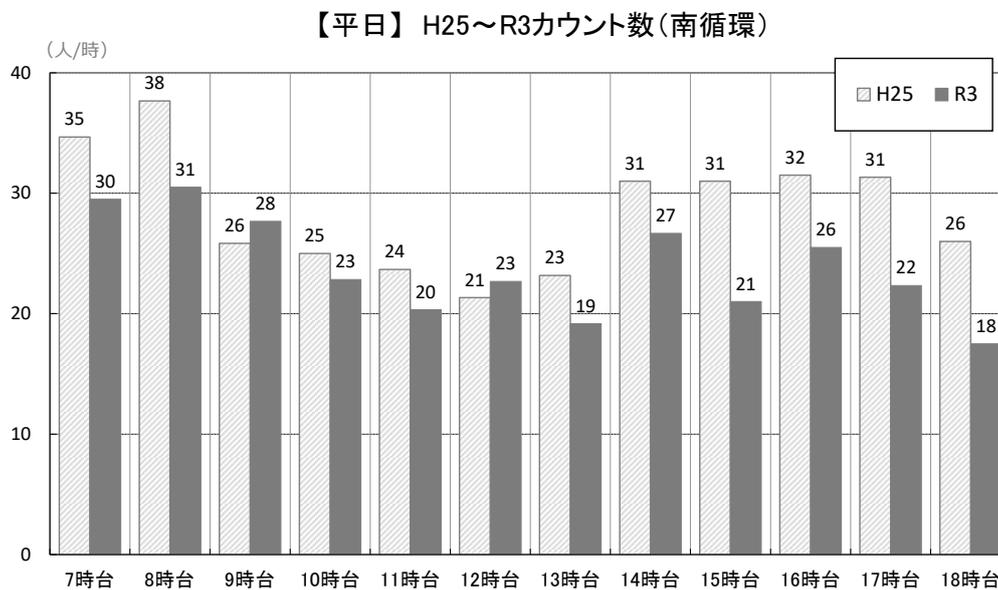


図 2-18 日曜日 時間帯別 1 台あたりの利用客数【北循環】

② 南循環

[平日]

- ・朝や午後から夕方にかけての時間帯で平成 25 年から利用客数が減少している。午前中の利用客数はほぼ横ばいとなっている。



※平日のカウント数は調査日 2 日間の平均

図 2-19 平日 時間帯別 1 台あたりの利用客数【南循環】

[日曜日]

- ・平成 25 年と比較して、令和 3 年の利用客数は日中と朝夕の時間帯の利用客数の差が大きくなっている。

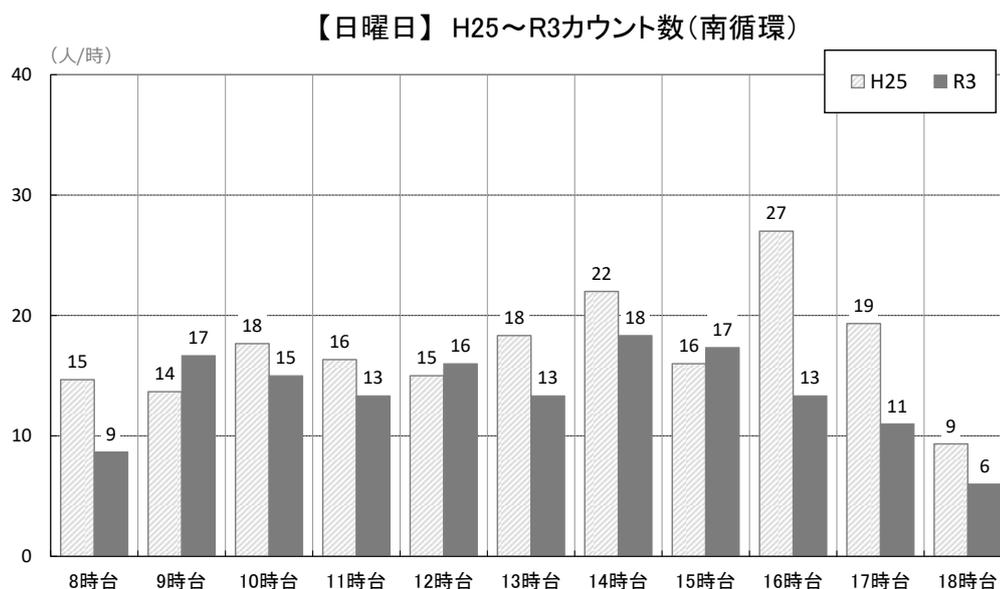


図 2-20 日曜日 時間帯別 1 台あたりの利用客数【南循環】

3. 乗客アンケート調査

(1) 配布・回収状況

アンケート配布数と回収数を以下に示す。

3日間での配布数 2,639 票に対して、回収数は 959 票、回収率は 36%であった。

表 3-1 アンケートの配布数及び回収数

| | |
|-----------|---------|
| 配布数(3日間計) | 2,639 票 |
| 回収数 | 959 票 |
| 回収率 | 36% |

表 3-2 調査日・系統ごとのアンケート配布者数

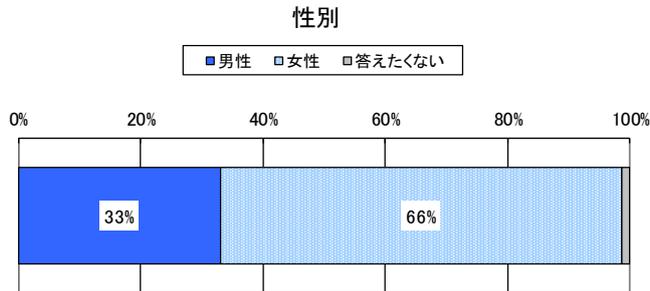
(人)

| | 9月26日(日) | 9月29日(水) | 10月1日(金) | 合計 |
|-----|----------|----------|----------|-------|
| 北循環 | 304 | 501 | 371 | 1,176 |
| 南循環 | 332 | 554 | 577 | 1,463 |
| 合計 | 636 | 1,055 | 948 | 2,639 |

(2) 回答者の属性について

① 性別

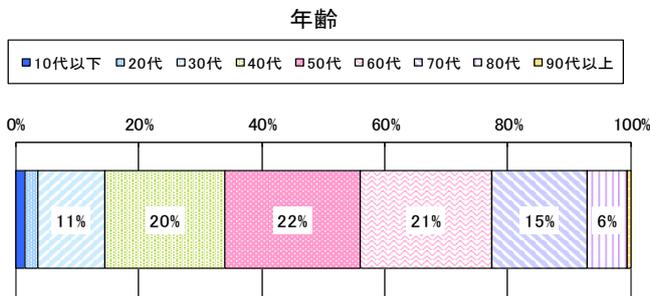
・利用者の性別は、男性が33%、女性が66%である。



| | 回答数(人) | シェア |
|--------|--------|------|
| 男性 | 309 | 33% |
| 女性 | 615 | 66% |
| 答えたくない | 12 | 1% |
| 合計 | 936 | 100% |

② 年齢

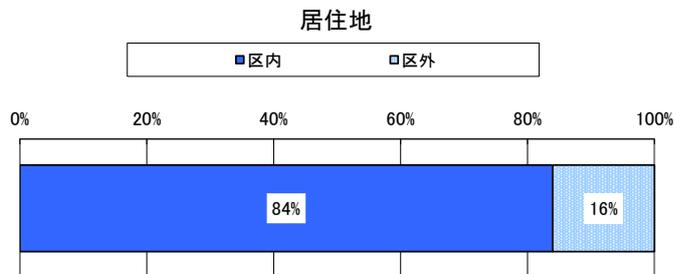
・年齢構成は、20代以下の若年層は3%と少ない一方、60代以上が40%以上を占めている。



| | 回答数(人) | シェア |
|-------|--------|------|
| 10代以下 | 13 | 1% |
| 20代 | 18 | 2% |
| 30代 | 99 | 11% |
| 40代 | 175 | 20% |
| 50代 | 197 | 22% |
| 60代 | 192 | 21% |
| 70代 | 139 | 15% |
| 80代 | 58 | 6% |
| 90代以上 | 6 | 1% |
| 合計 | 897 | 100% |

③ 居住地

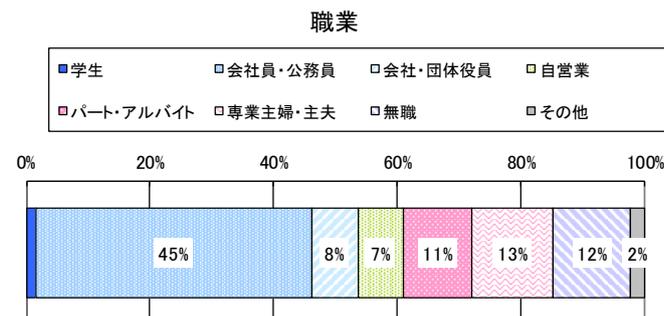
・利用者の居住地は、中央区内居住者が84%と多くを占めている。



| | 回答数(人) | シェア |
|----|--------|------|
| 区内 | 743 | 84% |
| 区外 | 142 | 16% |
| 合計 | 885 | 100% |

④ 職業

・職業をみると「会社員・公務員」が45%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が13%、「無職」が12%、「パート・アルバイト」が11%である。



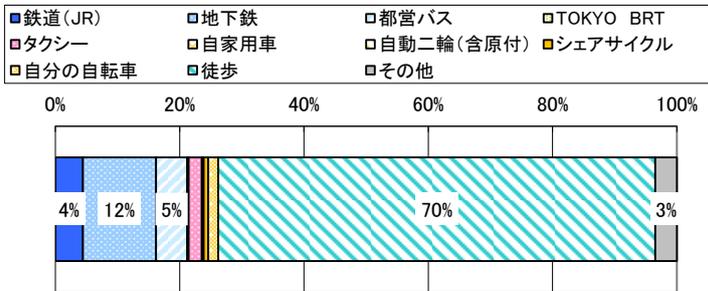
| | 回答数(人) | シェア |
|-----------|--------|------|
| 学生 | 15 | 2% |
| 会社員・公務員 | 415 | 45% |
| 会社・団体役員 | 70 | 8% |
| 自営業 | 69 | 7% |
| パート・アルバイト | 103 | 11% |
| 専業主婦・主夫 | 123 | 13% |
| 無職 | 116 | 12% |
| その他 | 21 | 2% |
| 合計 | 932 | 100% |

(3) 利用実態について

① 乗車前の交通機関

- ・乗車前の利用交通手段は「徒歩」が多く、70%となっている。
- ・「鉄道（JR）」と「地下鉄」を合わせると15%程度であり、一部の方には鉄道の端末の交通機関として利用していただいている。

問1(3)-計 乗車前の交通機関(3日間計)

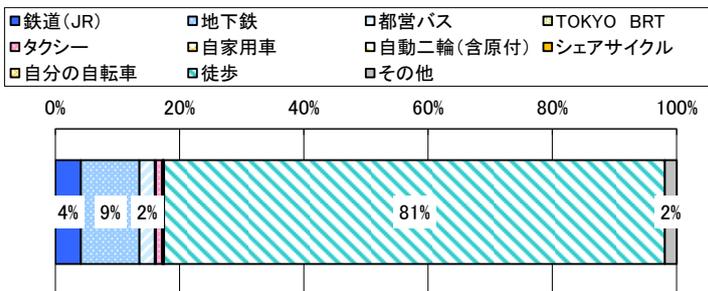


| | 回答数(人) | シェア |
|-----------|--------|------|
| 鉄道(JR) | 60 | 4% |
| 地下鉄 | 160 | 12% |
| 都営バス | 68 | 5% |
| TOKYO BRT | 3 | 0% |
| タクシー | 29 | 2% |
| 自家用車 | 4 | 0% |
| 自動二輪(含原付) | 0 | 0% |
| シェアサイクル | 10 | 1% |
| 自分の自転車 | 22 | 2% |
| 徒歩 | 955 | 70% |
| その他 | 47 | 3% |
| 合計 | 1358 | 100% |

② 降車後の交通機関

- ・降車後についても乗車前と同様に「徒歩」が多く、81%を占めている。
- ・「鉄道（JR）」と「地下鉄」を合わせると15%程度であり、乗車前と同様に鉄道とも乗り継がれている。

問1(3)-計 降車後の交通機関(3日間計)

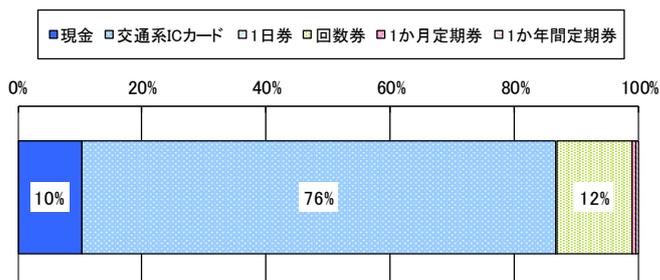


| | 回答数(人) | シェア |
|-----------|--------|------|
| 鉄道(JR) | 52 | 4% |
| 地下鉄 | 119 | 9% |
| 都営バス | 31 | 2% |
| TOKYO BRT | 2 | 0% |
| タクシー | 13 | 1% |
| 自家用車 | 1 | 0% |
| 自動二輪(含原付) | 1 | 0% |
| シェアサイクル | 1 | 0% |
| 自分の自転車 | 1 | 0% |
| 徒歩 | 1016 | 81% |
| その他 | 24 | 2% |
| 合計 | 1261 | 100% |

③ 支払い方法

- ・支払い方法は、「交通系 IC カード」の利用者が 76%と最も多く、次いで、「回数券」が 12%、「現金」が 10%である。

問1(4) 支払い方法(3日間計)

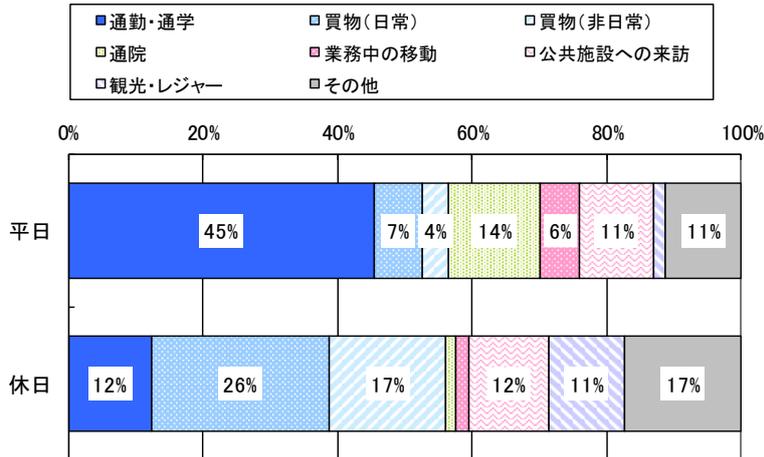


| | 回答数(人) | シェア |
|----------|--------|------|
| 現金 | 112 | 10% |
| 交通系ICカード | 839 | 76% |
| 1日券 | 1 | 0% |
| 回数券 | 133 | 12% |
| 1か月定期券 | 7 | 1% |
| 1か年間定期券 | 5 | 0% |
| 合計 | 1,097 | 100% |

④ 利用目的

- ・平日では「通勤・通学」が45%と最も多く、次いで「通院」が14%を占めている。
- ・休日では「買物」目的での利用が多く、「買物(日常)」、「買物(非日常)」を合わせると43%である。
- ・また、江戸バスの導入目的の1つであった、「公共施設への来訪」のために利用している方は、平日・休日ともに10%程度存在する。

問1(5) 利用目的(平日・休日別)



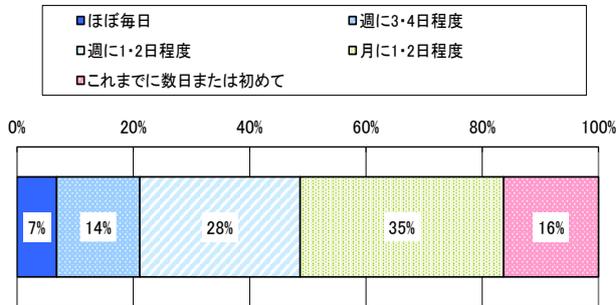
| | 回答数(人) | | シェア | |
|----------|--------|-----|------|------|
| | 平日 | 休日 | 平日 | 休日 |
| 通勤・通学 | 379 | 34 | 45% | 12% |
| 買物(日常) | 59 | 73 | 7% | 26% |
| 買物(非日常) | 34 | 48 | 4% | 17% |
| 通院 | 113 | 4 | 14% | 1% |
| 業務中の移動 | 49 | 5 | 6% | 2% |
| 公共施設への来訪 | 92 | 33 | 11% | 12% |
| 観光・レジャー | 14 | 31 | 2% | 11% |
| その他 | 94 | 48 | 11% | 17% |
| 合計 | 834 | 276 | 100% | 100% |

(4) 利用頻度について

① 平日の利用頻度

- ・平日の利用頻度は、「月に1・2日程度」が35%と最も多い。
- ・全体の半数ほどが週に1日以上利用している。

問2 平日の利用頻度

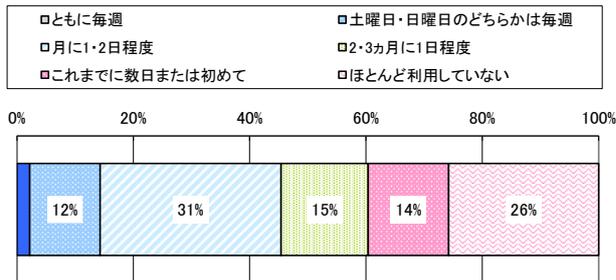


| | 回答数(人) | シェア |
|---------------|--------|------|
| ほぼ毎日 | 60 | 7% |
| 週に3・4日程度 | 126 | 14% |
| 週に1・2日程度 | 243 | 28% |
| 月に1・2日程度 | 308 | 35% |
| これまでに数日または初めて | 144 | 16% |
| 合計 | 881 | 100% |

② 休日の利用頻度

- ・休日の利用頻度は、「月に1・2日程度」が31%と最も多い。
- ・全体の40%は「これまでに数日または初めて」または「利用したことがない」と回答しており、平日と比較して利用頻度が低い。

問2 土曜日・日曜日の利用頻度

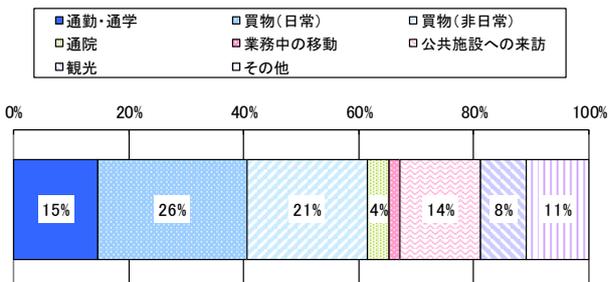


| | 回答数(人) | シェア |
|-----------------|--------|------|
| ともに毎週 | 19 | 2% |
| 土曜日・日曜日のどちらかは毎週 | 104 | 12% |
| 月に1・2日程度 | 268 | 31% |
| 2・3か月に1日程度 | 129 | 15% |
| これまでに数日または初めて | 119 | 14% |
| ほとんど利用していない | 222 | 26% |
| 合計 | 861 | 100% |

③ 休日の利用目的

- ・休日の利用目的は、「買物」目的での利用が多く、「買物(日常)」「買物(非日常)」を合わせると47%である。

問2 土曜日・日曜日の利用目的



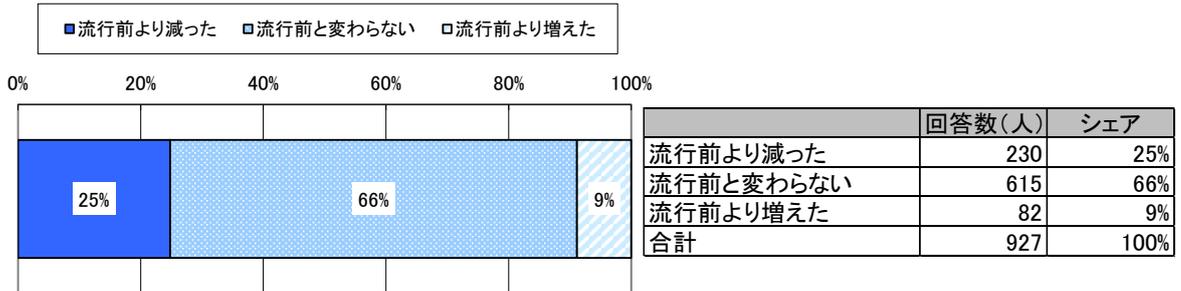
| | 回答数(人) | シェア |
|----------|--------|------|
| 通勤・通学 | 87 | 15% |
| 買物(日常) | 154 | 26% |
| 買物(非日常) | 125 | 21% |
| 通院 | 22 | 4% |
| 業務中の移動 | 12 | 2% |
| 公共施設への来訪 | 83 | 14% |
| 観光 | 47 | 8% |
| その他 | 65 | 11% |
| 合計 | 595 | 100% |

(5) 新型コロナウイルス感染拡大による利用の変化について

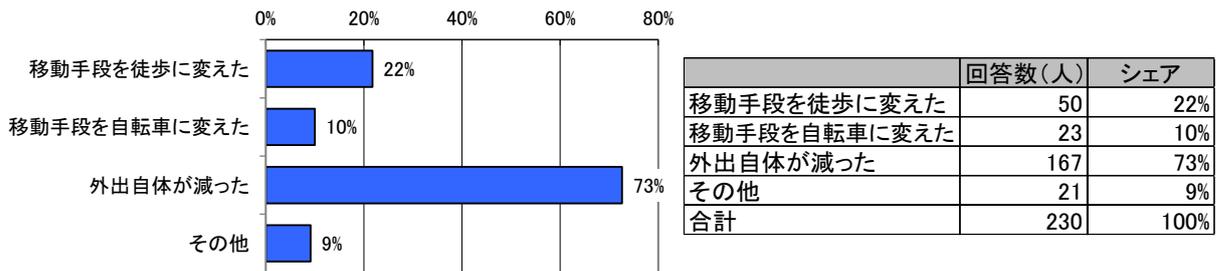
① 新型コロナウイルス感染拡大による利用の変化

- ・利用頻度は66%が「流行前と変わらない」と回答しており、「流行前より減った」方は25%である。
- ・利用が減った理由としては、「外出自体が減った」が73%と最も多い。移動手段を「徒歩」や「自転車」に変更した方も合わせて30%程度存在する。

問3(1) 新型コロナウイルス感染拡大による利用の変化



問3(1) 流行前より減った理由

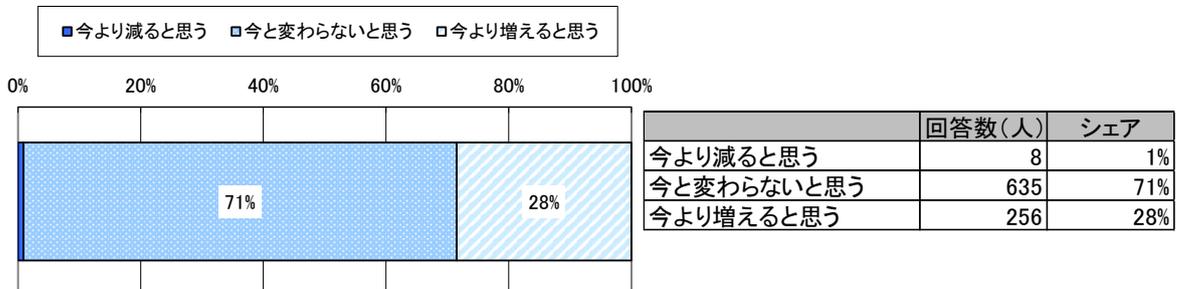


※「流行前より減った」と回答した方のみ、複数回答可

② 新型コロナウイルスが終息したら、江戸バスの利用頻度はどのように変わると思うか

- ・コロナ終息後の利用頻度は「今と変わらないと思う」が71%と最も多い。「今より減ると思う」への回答は少数で、28%は「今より増えると思う」と回答している。

問3(2) 終息後の江戸バスの利用頻度

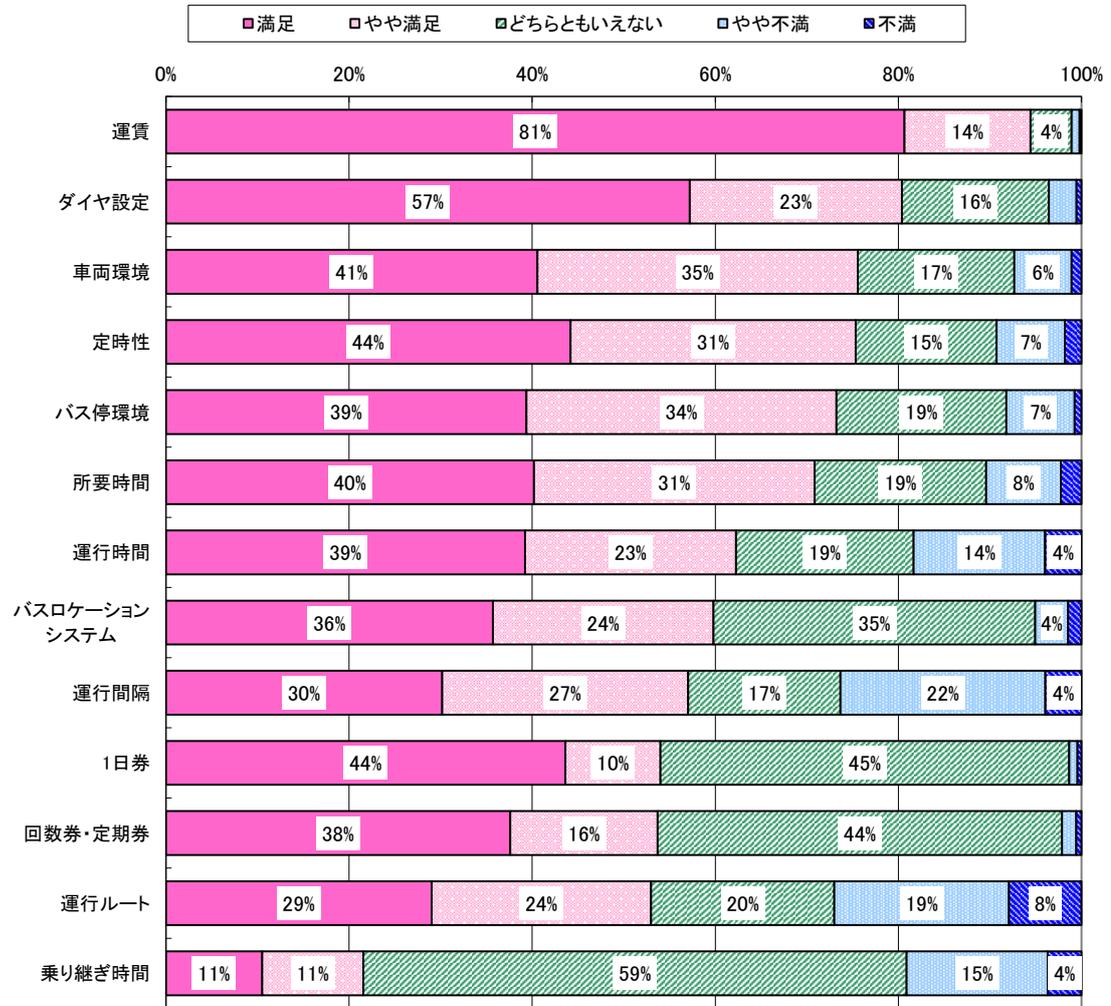


(6) 運行仕様に対する満足度について

① 運行仕様に対する満足度

- ・「満足」「やや満足」と回答した割合をみると、「乗り継ぎ時間」以外の項目については半数以上の人が満足と感じている。「運賃（100円）」に対する満足度が90%以上と最も高い一方で、「乗り継ぎ時間」は22%と満足度が低くなっている。
- ・運行ルートに対しては約半数が満足と感じている。

問4(1) 運行仕様に対する満足度



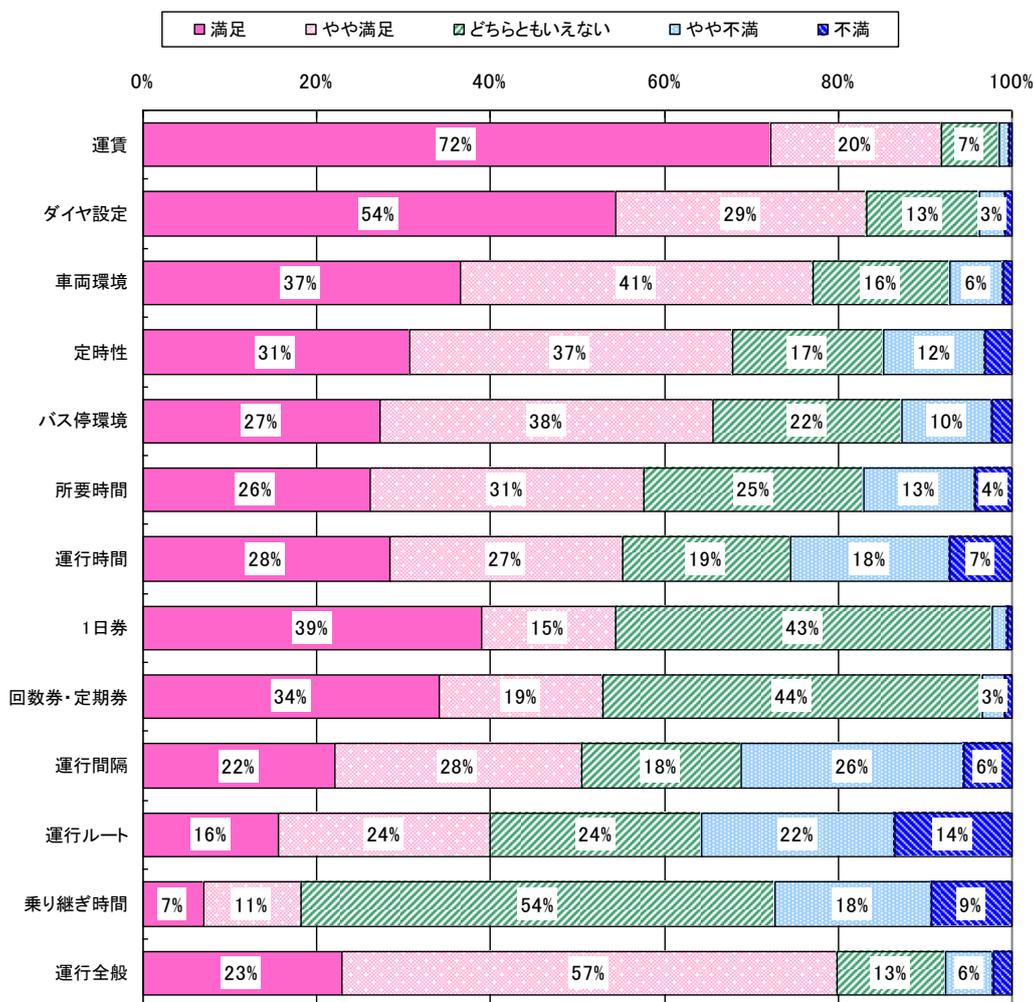
回答数(人)

| | 満足 | やや満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | 合計 |
|--------------|-----|------|-----------|------|----|-----|
| 運賃 | 755 | 129 | 42 | 8 | 2 | 936 |
| ダイヤ設定 | 531 | 215 | 149 | 28 | 5 | 928 |
| 車両環境 | 377 | 325 | 159 | 58 | 10 | 929 |
| 定時性 | 414 | 292 | 144 | 70 | 17 | 937 |
| バス停環境 | 365 | 314 | 172 | 69 | 7 | 927 |
| 所要時間 | 375 | 286 | 175 | 76 | 21 | 933 |
| 運行時間 | 366 | 215 | 181 | 134 | 37 | 933 |
| バスロケーションシステム | 319 | 215 | 314 | 32 | 13 | 893 |
| 運行間隔 | 283 | 252 | 156 | 210 | 37 | 938 |
| 1日券 | 391 | 93 | 400 | 8 | 4 | 896 |
| 回数券・定期券 | 334 | 143 | 392 | 14 | 5 | 888 |
| 運行ルート | 271 | 224 | 187 | 178 | 74 | 934 |
| 乗り継ぎ時間 | 94 | 99 | 531 | 138 | 33 | 895 |

【参考】H25 調査結果

- ・平成 25 年の調査結果と比較すると、「運行ルート」について、「満足」「やや満足」と回答した割合が 40%から 53%に向上している。
- ・その他の項目の満足度は大きな変化はない。

問4(1) 運行仕様に対する満足度



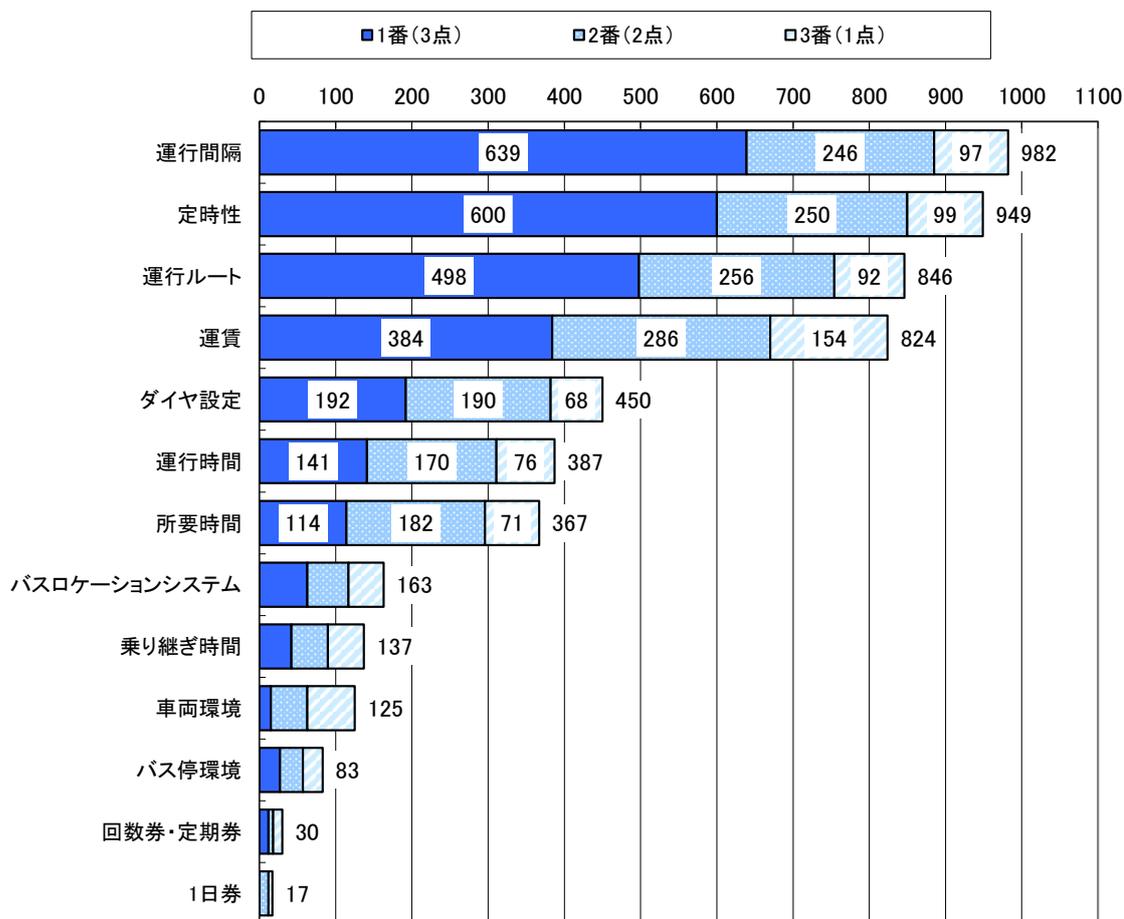
回答数(人)

| | 満足 | やや満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | 合計 |
|---------|-----|------|-----------|------|-----|------|
| 運行間隔 | 222 | 287 | 184 | 259 | 56 | 1008 |
| ダイヤ設定 | 543 | 288 | 129 | 30 | 8 | 998 |
| 運行時間 | 282 | 266 | 192 | 182 | 71 | 993 |
| 定時性 | 306 | 370 | 173 | 116 | 31 | 996 |
| 所要時間 | 259 | 310 | 250 | 128 | 41 | 988 |
| 運行ルート | 155 | 241 | 242 | 220 | 134 | 992 |
| 運賃 | 717 | 196 | 65 | 12 | 3 | 993 |
| 1日券 | 364 | 145 | 405 | 18 | 4 | 936 |
| 回数券・定期券 | 316 | 174 | 405 | 24 | 7 | 926 |
| 乗り継ぎ時間 | 65 | 106 | 512 | 170 | 87 | 940 |
| バス停環境 | 269 | 378 | 215 | 103 | 22 | 987 |
| 車両環境 | 360 | 400 | 155 | 61 | 10 | 986 |
| 運行全般 | 231 | 576 | 127 | 56 | 21 | 1011 |

② 運行仕様に対する重要度

- ・アンケート調査で、上記の12項目について重要だと思うものを順に3つ挙げてもらっており、「1番=3点」「2番=2点」「3番=1点」と項目ごとに換算し、その合計点を比較する。
- ・「運行間隔」「定時性」「運行ルート」「運賃」に対する重要度が特に高くなっている。
- ・一方、「回数券・定期券」「1日券」の重要度は低い。

問4(2) 運行仕様に対する重要度



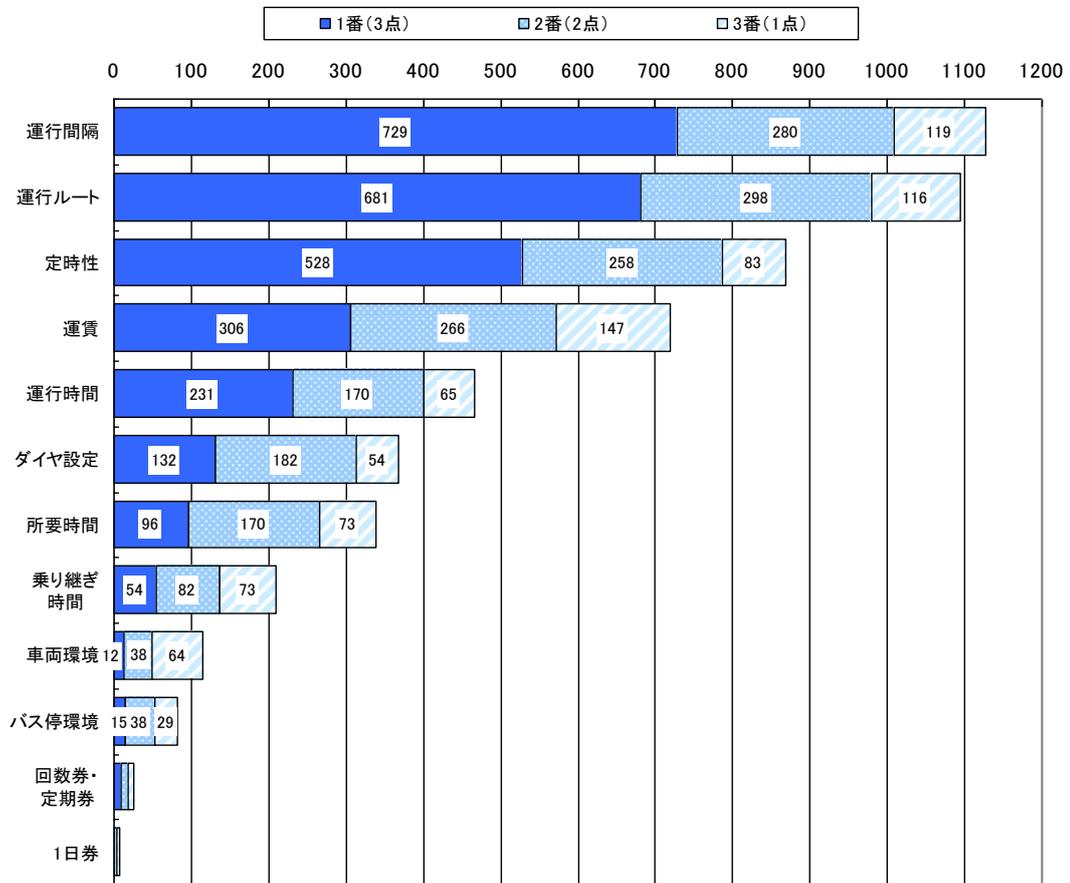
| | 1番(3点) | 2番(2点) | 3番(1点) | 合計点 |
|--------------|--------|--------|--------|-----|
| 運行間隔 | 639 | 246 | 97 | 982 |
| 定時性 | 600 | 250 | 99 | 949 |
| 運行ルート | 498 | 256 | 92 | 846 |
| 運賃 | 384 | 286 | 154 | 824 |
| ダイヤ設定 | 192 | 190 | 68 | 450 |
| 運行時間 | 141 | 170 | 76 | 387 |
| 所要時間 | 114 | 182 | 71 | 367 |
| バスロケーションシステム | 63 | 54 | 46 | 163 |
| 乗り継ぎ時間 | 42 | 48 | 47 | 137 |
| 車両環境 | 15 | 48 | 62 | 125 |
| バス停環境 | 27 | 30 | 26 | 83 |
| 回数券・定期券 | 12 | 6 | 12 | 30 |
| 1日券 | 0 | 12 | 5 | 17 |

重要度の得点 1番：3点 2番：2点 3番：1点

【参考】H25 調査結果

・平成25年の調査結果と比較すると、重要度が高い項目、低い項目に大きな変化はない。

問4(2) 運行仕様に対する重要度



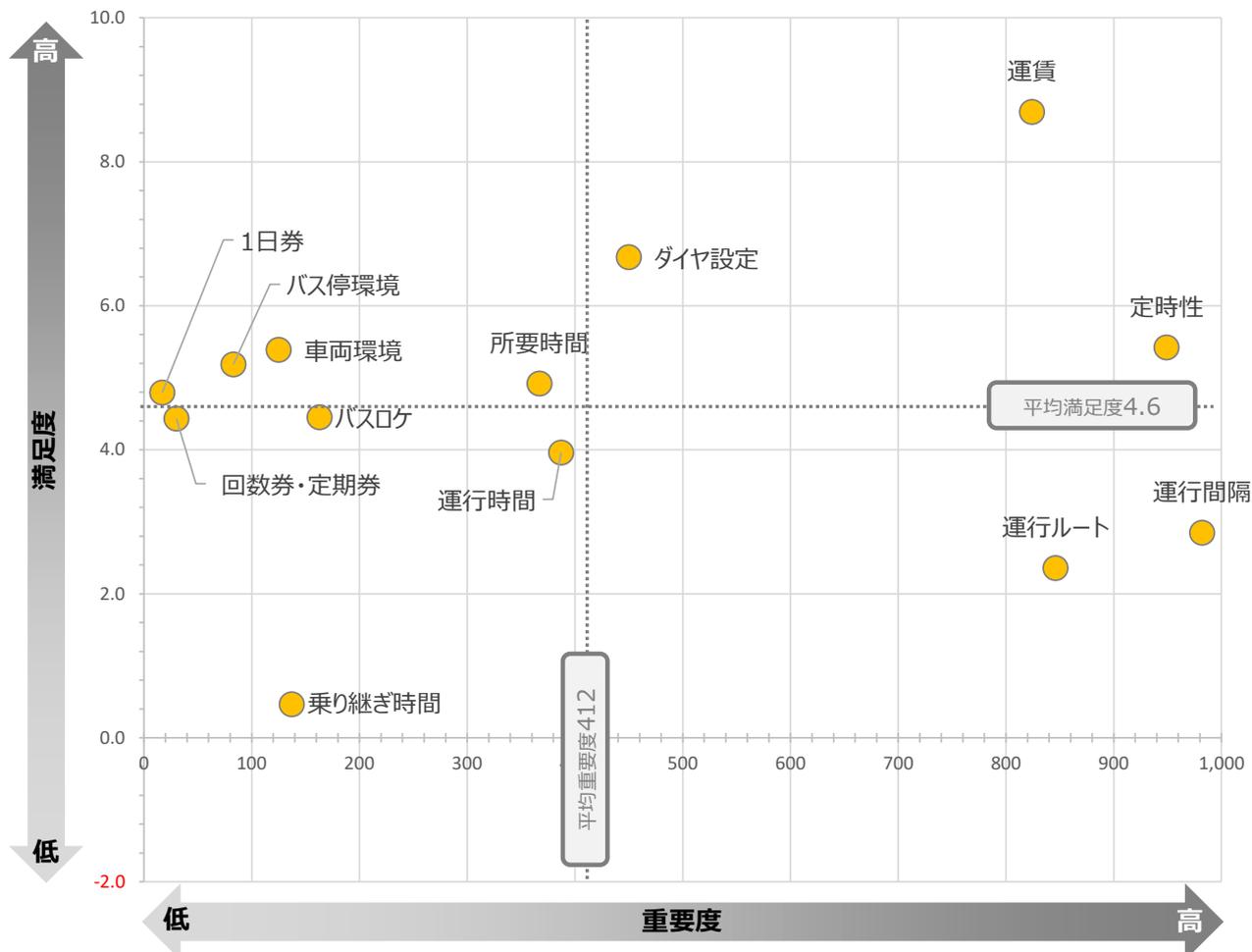
| | 1番(3点) | 2番(2点) | 3番(1点) | 合計点 |
|---------|--------|--------|--------|------|
| 運行間隔 | 729 | 280 | 119 | 1128 |
| 運行ルート | 681 | 298 | 116 | 1095 |
| 定時性 | 528 | 258 | 83 | 869 |
| 運賃 | 306 | 266 | 147 | 719 |
| 運行時間 | 231 | 170 | 65 | 466 |
| ダイヤ設定 | 132 | 182 | 54 | 368 |
| 所要時間 | 96 | 170 | 73 | 339 |
| 乗り継ぎ時間 | 54 | 82 | 73 | 209 |
| 車両環境 | 12 | 38 | 64 | 114 |
| バス停環境 | 15 | 38 | 29 | 82 |
| 回数券・定期券 | 9 | 10 | 7 | 26 |
| 1日券 | 0 | 4 | 3 | 7 |

重要度の得点 1番：3点 2番：2点 3番：1点

③ 満足度と重要度の関係

- ・「運賃」「ダイヤ設定」「定時性」は重要度が高く、かつ満足度も高い項目となっている。
- ・「運行ルート」「運行間隔」は重要度が高く、かつ満足度の低い項目となっている。

<重要度と満足度の関係>



※ 上記のグラフの得点は、下記の考え方で算出している。

【1】満足度（縦軸）

◎頂いたアンケート結果について、「満足=10点」「やや満足=5点」「どちらともいえない=0点」「やや不満=-5点」「不満:-10点」に換算し、項目ごとの平均得点を算出

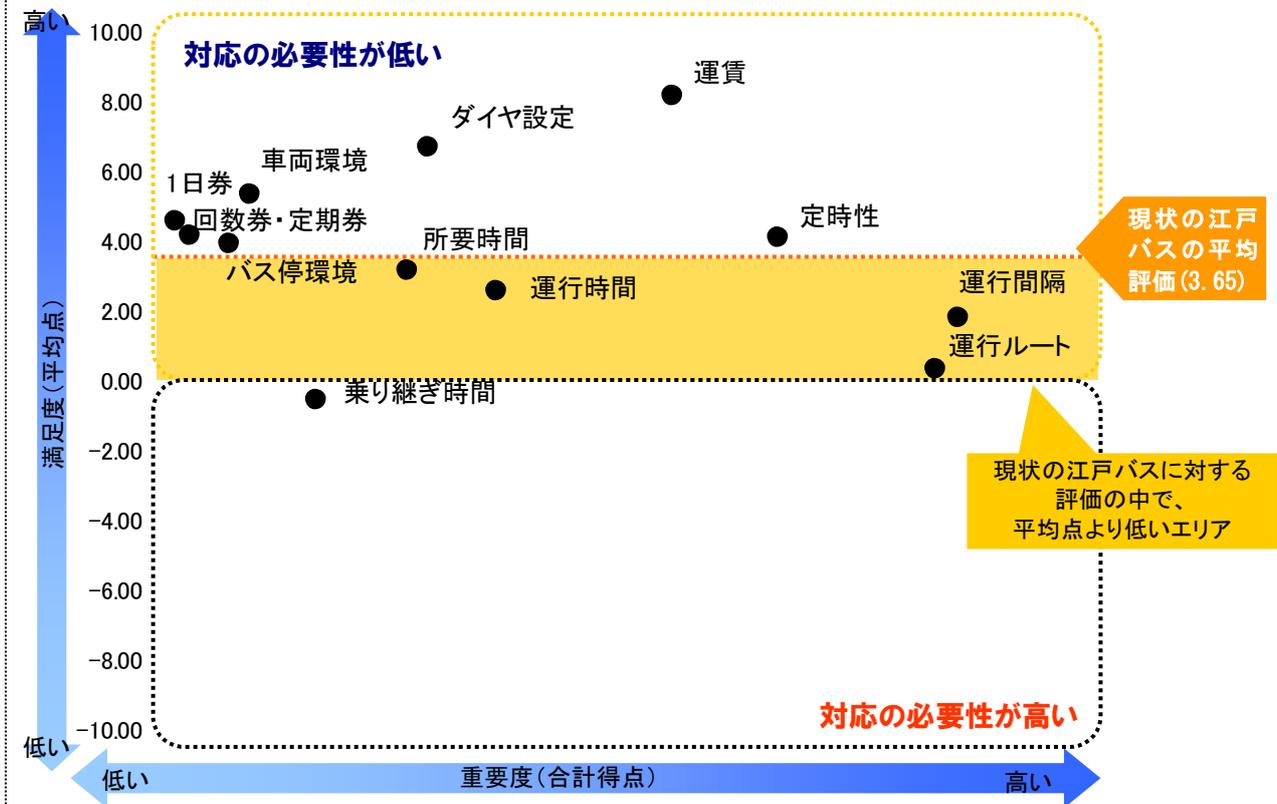
【2】重要度（横軸）

◎頂いたアンケート結果について、「1番=3点」「2番=2点」「3番=1点」に換算し、項目ごとの合計得点を算出

【参考】H25 調査結果

- ・平成 25 年の調査結果と比較すると、重要度と満足度の関係に大きな変化はない。

＜重要度と満足度の関係＞



④ コミュニティバスに対する不満・改善点

- ・運行仕様に対する不満点・改善要望は、満足度が平均値より低い「運行ルート」「運行時間」「運行間隔」に対する意見が多い。
- ・「運行ルート」については、逆ルートを望む意見やバス停の位置、銀座方面への運行についての意見が挙げられている。
- ・「運行時間」については、終発の時間をもっと遅くして欲しいとの意見が多かった。

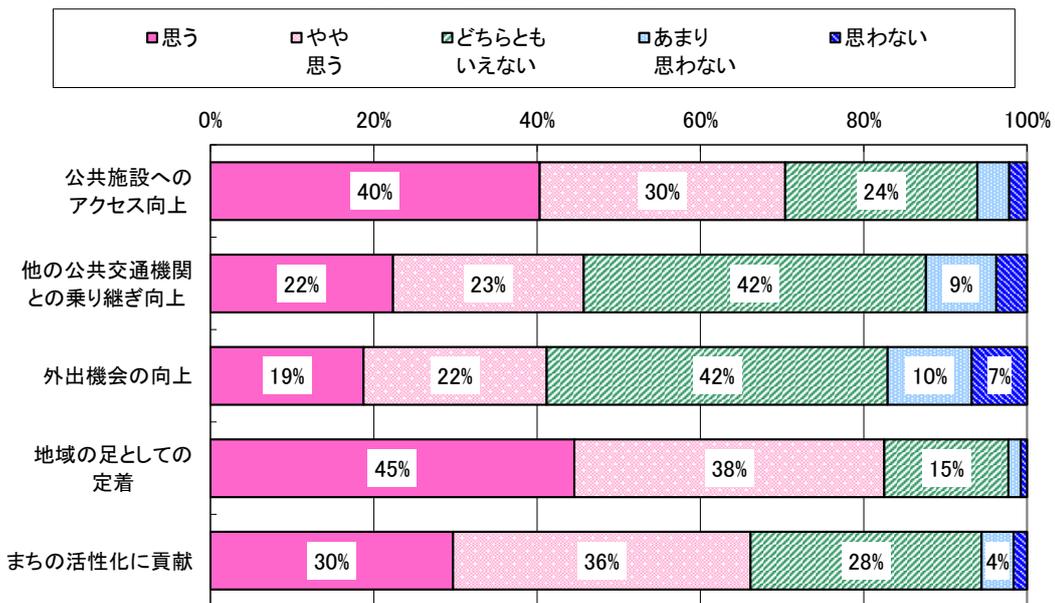
| フラグ分け概要 | | 意見数 | % |
|---------|---|-----|--------|
| 1 | 運行間隔について | 70 | 11.9% |
| 2 | ダイヤ設定について | 29 | 4.9% |
| 3 | 運行時間について(平日・土曜7:00~20:00、日曜・祝日8:00~20:00) | 82 | 13.9% |
| 3-1 | 終発を遅くしてほしい | 43 | 7.3% |
| 3-2 | 始発を早くしてほしい | 26 | 4.4% |
| 3-3 | その他運行時間に関して | 13 | 2.2% |
| 4 | 定時制について(ダイヤに正確な運行) | 18 | 3.1% |
| 5 | 目的地までの所要時間について | 6 | 1.0% |
| 6 | 運行ルートについて(ルート、バス停の位置、ルート変更) | 244 | 41.4% |
| 6-1 | 逆ルート | 142 | 24.1% |
| 6-2 | その他運行ルートについて | 102 | 17.3% |
| 6-2-1 | 南北をつなぐルート | 3 | 0.5% |
| 6-2-2 | 循環を小さく | 9 | 1.5% |
| 6-2-3 | ルートの拡大 | 0 | 0.0% |
| 6-2-4 | 銀座方面への運行(北循環からの運行、平日の運行等) | 20 | 3.4% |
| 6-2-5 | 東京駅へのアクセス向上 | 4 | 0.7% |
| 6-2-6 | ルート・系統の増設 | 4 | 0.7% |
| 6-2-7 | 休日ルートに関して(平日にも乗り入れ、廃止等) | 5 | 0.8% |
| 6-2-8 | 晴海地区の運行に関して(勝どき~豊海、選手村跡) | 3 | 0.5% |
| 6-2-9 | その他の地域への運行 | 6 | 1.0% |
| 6-2-10 | その他場所への運行 | 7 | 1.2% |
| 6-2-11 | バス停の位置 | 36 | 6.1% |
| 6-2-12 | その他ルートの要望等 | 5 | 0.8% |
| 7 | 運賃(均一100円) | 10 | 1.7% |
| 7-1 | 肯定意見 | 0 | 0.0% |
| 7-2 | 要望 | 10 | 1.7% |
| 8 | 一日券の値段(一日乗り放題300円) | 2 | 0.3% |
| 9 | 回数券・定期券の値段(回数券1000円[11回分]、定期券3000円[一ヶ月]) | 2 | 0.3% |
| 10 | 南循環と北循環の乗り継ぎについて | 26 | 4.4% |
| 11 | バス停環境(時刻表・案内板の見易さ) | 34 | 5.8% |
| 12 | 車両環境(乗り心地・車両デザイン等) | 27 | 4.6% |
| 13 | 車両乗務員について | 8 | 1.4% |
| 13-1 | 肯定意見 | 1 | 0.2% |
| 13-2 | 否定意見 | 7 | 1.2% |
| 14 | バスロケーションシステムについて | 11 | 1.9% |
| 18 | その他の意見 | 12 | 2.0% |
| 19 | その他肯定意見 | 8 | 1.4% |
| 全意見数 | | 589 | 100.0% |

(7) 江戸バスの評価について

① コミュニティバス導入時の基本方針の達成度

- ・コミュニティバス導入時の5つの基本方針の達成状況を評価するため、コミュニティバス導入後の変化を質問した。
- ・「地域の足としての定着」については、80%以上の方が、コミュニティバスの導入によって向上したと感じている。
- ・「他の公共交通機関との乗り継ぎ向上」「外出機会の向上」は、満足（思うとやや思うの合計）との回答が半数以下であった。

問5 利用前後での変化



回答数(人)

| | 思う | やや思う | どちらともいえない | あまり思わない | 思わない | 合計 |
|----------------|-----|------|-----------|---------|------|-----|
| 公共施設へのアクセス向上 | 370 | 276 | 216 | 36 | 20 | 918 |
| 他の公共交通との乗り継ぎ向上 | 202 | 211 | 379 | 78 | 34 | 904 |
| 外出機会の向上 | 171 | 205 | 381 | 94 | 62 | 913 |
| 地域の足としての定着 | 410 | 349 | 140 | 14 | 7 | 920 |
| まちの活性化に貢献 | 271 | 332 | 258 | 36 | 15 | 912 |

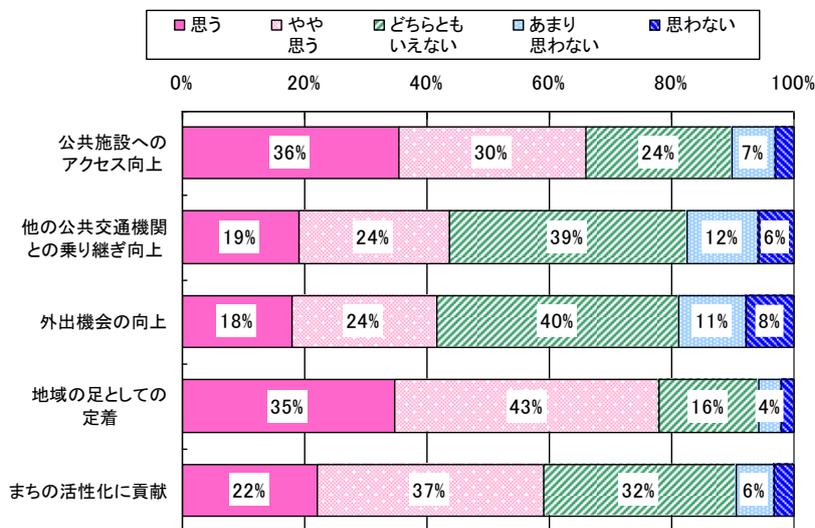
シェア

| | 思う | やや思う | どちらともいえない | あまり思わない | 思わない | 合計 |
|------------------|-----|------|-----------|---------|------|------|
| 公共施設へのアクセス向上 | 40% | 30% | 24% | 4% | 2% | 100% |
| 他の公共交通機関との乗り継ぎ向上 | 22% | 23% | 42% | 9% | 4% | 100% |
| 外出機会の向上 | 19% | 22% | 42% | 10% | 7% | 100% |
| 地域の足としての定着 | 45% | 38% | 15% | 2% | 1% | 100% |
| まちの活性化に貢献 | 30% | 36% | 28% | 4% | 2% | 100% |

【参考】H25 調査結果

- ・平成25年の調査結果と比較すると、「まちの活性化に貢献」の満足（思うとやや思うの合計）との回答が59%から66%に向上している。

問5 利用前後での変化



回答数(人)

| | 思う | やや思う | どちらともいえない | あまり思わない | 思わない | 合計 |
|------------------|-----|------|-----------|---------|------|-----|
| 公共施設へのアクセス向上 | 333 | 286 | 224 | 67 | 28 | 938 |
| 他の公共交通機関との乗り継ぎ向上 | 177 | 226 | 359 | 109 | 53 | 924 |
| 外出機会の向上 | 165 | 218 | 366 | 100 | 73 | 922 |
| 地域の足としての定着 | 328 | 410 | 153 | 36 | 19 | 946 |
| まちの活性化に貢献 | 205 | 346 | 294 | 57 | 31 | 933 |

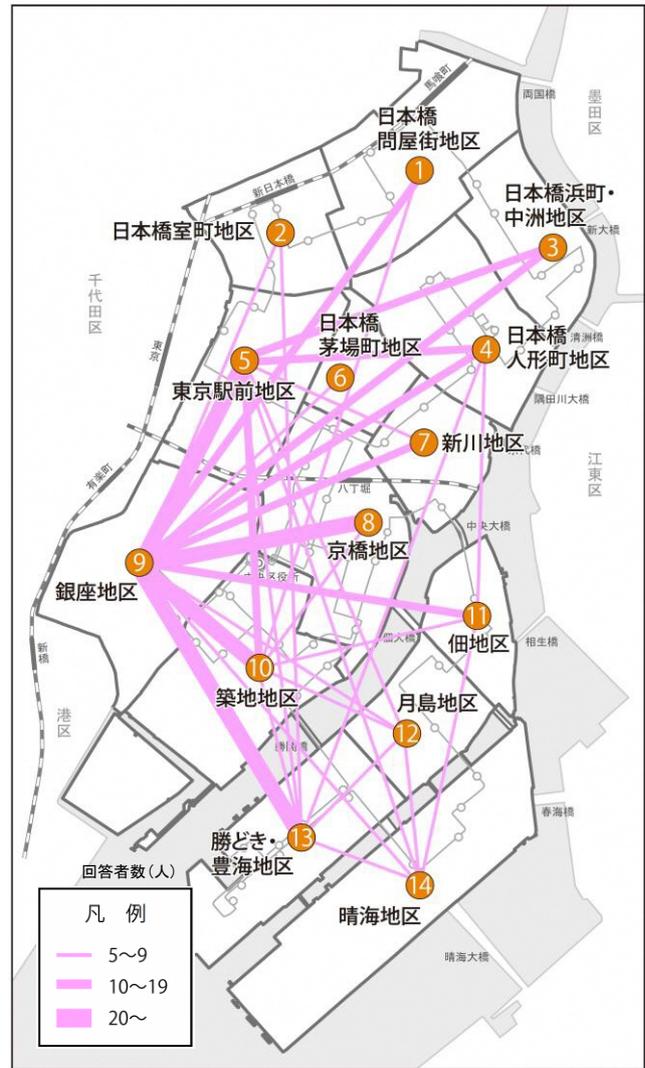
シェア

| | 思う | やや思う | どちらともいえない | あまり思わない | 思わない | 合計 |
|------------------|-----|------|-----------|---------|------|------|
| 公共施設へのアクセス向上 | 36% | 30% | 24% | 7% | 3% | 100% |
| 他の公共交通機関との乗り継ぎ向上 | 19% | 24% | 39% | 12% | 6% | 100% |
| 外出機会の向上 | 18% | 24% | 40% | 11% | 8% | 100% |
| 地域の足としての定着 | 35% | 43% | 16% | 4% | 2% | 100% |
| まちの活性化に貢献 | 22% | 37% | 32% | 6% | 3% | 100% |

(8) 江戸バスの利用意向について

① 運行してほしい地区

- 江戸バスを運行してほしい区間をみると、「銀座地区」での乗降の要望が多くなっている。
- ODでみると、「東京都駅前地区⇒銀座地区」「勝どき・豊海地区⇒銀座地区」の要望が多くなっている。

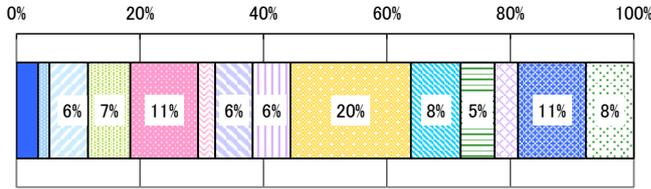
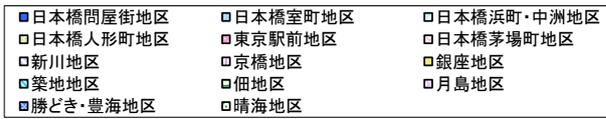


※乗降の合計で5人以上が回答している区間のみ表示

| 降 | 1 日本橋問屋街地区 | 2 日本橋室町地区 | 3 日本橋浜町・中洲地区 | 4 日本橋人形町地区 | 5 東京駅前地区 | 6 日本橋茅場町地区 | 7 新川地区 | 8 京橋地区 | 9 銀座地区 | 10 築地地区 | 11 佃地区 | 12 月島地区 | 13 勝どき・豊海地区 | 14 晴海地区 | 合計 |
|--------------|---------------|--------------|-----------------|---------------|-------------|---------------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|----------------|------------|-----|
| 乗 | 1 日本橋問屋街地区 | 5 | 2 | 1 | 2 | | 1 | 1 | 7 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 23 |
| 2 日本橋室町地区 | | 3 | | 1 | 1 | | | 1 | 4 | | 1 | | 1 | | 12 |
| 3 日本橋浜町・中洲地区 | 3 | 1 | 4 | 1 | 11 | 2 | | 14 | 1 | | | | | 1 | 38 |
| 4 日本橋人形町地区 | 2 | 1 | 1 | 9 | 9 | | 1 | 2 | 9 | 1 | 2 | 2 | 3 | | 42 |
| 5 東京駅前地区 | 1 | 2 | 2 | 2 | 14 | 1 | 1 | 4 | 26 | 8 | 1 | 1 | 1 | 4 | 68 |
| 6 日本橋茅場町地区 | | | | | 3 | 5 | 1 | 1 | 5 | | | | | 1 | 16 |
| 7 新川地区 | | 2 | 4 | 3 | 7 | 1 | 2 | 1 | 10 | 4 | | 3 | 1 | 1 | 39 |
| 8 京橋地区 | | | 4 | 2 | | | | 4 | 20 | 5 | | 2 | | 1 | 38 |
| 9 銀座地区 | 3 | 1 | 3 | 2 | 15 | | 1 | 5 | 83 | 5 | 2 | 1 | 2 | | 123 |
| 10 築地地区 | 4 | 4 | | 2 | 2 | 1 | | 2 | 17 | 8 | 4 | 1 | 3 | 1 | 49 |
| 11 佃地区 | | 2 | 1 | 5 | 1 | 2 | 1 | | 10 | 3 | 6 | | 1 | 1 | 33 |
| 12 月島地区 | | | 2 | 2 | 6 | 1 | 1 | | 6 | 4 | | 1 | 1 | | 24 |
| 13 勝どき・豊海地区 | 1 | 5 | 4 | 5 | 8 | 2 | 1 | 1 | 24 | 2 | 1 | 6 | 5 | 4 | 69 |
| 14 晴海地区 | 3 | 2 | 1 | 4 | 2 | 3 | | 1 | 7 | 3 | 5 | 8 | 2 | 8 | 49 |
| 合計 | 22 | 27 | 25 | 40 | 79 | 19 | 10 | 22 | 242 | 45 | 23 | 25 | 21 | 23 | 623 |

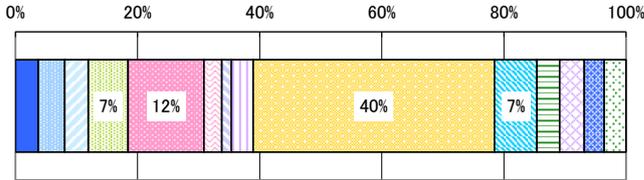
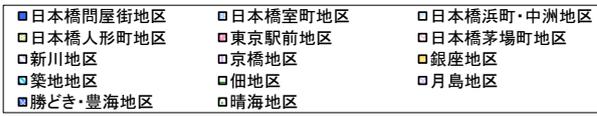
運行希望者が10人以上のOD

問6 運行してほしい地区(乗車)



| | 回答数(人) | シェア |
|------------|--------|------|
| 日本橋問屋街地区 | 23 | 4% |
| 日本橋室町地区 | 12 | 2% |
| 日本橋浜町・中洲地区 | 41 | 6% |
| 日本橋人形町地区 | 45 | 7% |
| 東京駅前地区 | 72 | 11% |
| 日本橋茅場町地区 | 18 | 3% |
| 新川地区 | 40 | 6% |
| 京橋地区 | 40 | 6% |
| 銀座地区 | 128 | 20% |
| 築地地区 | 53 | 8% |
| 佃地区 | 36 | 5% |
| 月島地区 | 25 | 4% |
| 勝どき・豊海地区 | 72 | 11% |
| 晴海地区 | 51 | 8% |
| 合計 | 656 | 100% |

問6 運行してほしい地区(降車)

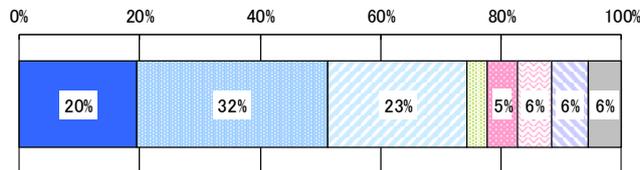
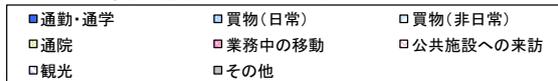


| | 回答数(人) | シェア |
|------------|--------|------|
| 日本橋問屋街地区 | 24 | 4% |
| 日本橋室町地区 | 28 | 4% |
| 日本橋浜町・中洲地区 | 25 | 4% |
| 日本橋人形町地区 | 42 | 7% |
| 東京駅前地区 | 80 | 12% |
| 日本橋茅場町地区 | 19 | 3% |
| 新川地区 | 10 | 2% |
| 京橋地区 | 23 | 4% |
| 銀座地区 | 255 | 40% |
| 築地地区 | 45 | 7% |
| 佃地区 | 24 | 4% |
| 月島地区 | 26 | 4% |
| 勝どき・豊海地区 | 21 | 3% |
| 晴海地区 | 23 | 4% |
| 合計 | 645 | 100% |

② 運行してほしい地区の利用目的

- ・江戸バスを運行してほしい地区の利用目的をみると、「買物」が多く、日常、非日常を合わせると50%以上となる。

問6 運行してほしい地区(目的)



| | 回答数(人) | シェア |
|----------|--------|------|
| 通勤・通学 | 129 | 20% |
| 買物(日常) | 209 | 32% |
| 買物(非日常) | 152 | 23% |
| 通院 | 22 | 3% |
| 業務中の移動 | 33 | 5% |
| 公共施設への来訪 | 38 | 6% |
| 観光 | 39 | 6% |
| その他 | 37 | 6% |
| 合計 | 659 | 100% |

③ 今後の運行要望

- ・今後の運行要望としては、「運行ルート」に対する意見が最も多く、「運行間隔」「車内環境」「車両乗務員」に対する意見も比較的多い。
- ・「運行ルート」については、逆ルートを望む意見が半数以上を占め、その他銀座方面への運行や、東京駅へのアクセス、晴海地区の運行についての意見が挙がっている。

| フラグ分け概要 | | 意見数 | % |
|---------|---|-----|--------|
| 1 | 運行間隔について | 32 | 7.5% |
| 2 | ダイヤ設定について | 13 | 3.1% |
| 3 | 運行時間について(平日・土曜7:00~20:00、日曜・祝日8:00~20:00) | 11 | 2.6% |
| | 3-1 終発を遅くしてほしい | 7 | 1.7% |
| | 3-2 始発を早くしてほしい | 3 | 0.7% |
| | 3-3 その他運行時間に関して | 1 | 0.2% |
| 4 | 定時制について(ダイヤに正確な運行) | 6 | 1.4% |
| 5 | 目的地までの所要時間について | 8 | 1.9% |
| 6 | 運行ルートについて(ルート、バス停の位置、ルート変更) | 187 | 44.1% |
| | 6-1 逆ルート | 119 | 28.1% |
| | 6-2 その他運行ルートについて | 68 | 16.0% |
| | 6-2-1 南北をつなぐルート | 8 | 1.9% |
| | 6-2-2 循環を小さく | 4 | 0.9% |
| | 6-2-3 ルートの拡大 | 2 | 0.5% |
| | 6-2-4 銀座方面への運行(北循環からの運行、平日の運行等) | 14 | 3.3% |
| | 6-2-5 東京駅へのアクセス向上 | 8 | 1.9% |
| | 6-2-6 ルート・系統の増設 | 6 | 1.4% |
| | 6-2-7 休日ルートに関して(平日にも乗り入れ、廃止等) | 1 | 0.2% |
| | 6-2-8 晴海地区の運行に関して(勝どき~豊海、選手村跡) | 8 | 1.9% |
| | 6-2-9 その他の地域への運行 | 4 | 0.9% |
| | 6-2-10 その他場所への運行 | 1 | 0.2% |
| | 6-2-11 バス停の位置 | 7 | 1.7% |
| | 6-2-12 その他ルートの要望等 | 5 | 1.2% |
| 7 | 運賃(均一100円) | 14 | 3.3% |
| | 7-1 肯定意見 | 8 | 1.9% |
| | 7-2 要望 | 6 | 1.4% |
| 8 | 一日券の値段(一日乗り放題300円) | 0 | 0.0% |
| 9 | 回数券・定期券の値段(回数券1000円[11回分]、定期券3000円[一ヶ月]) | 2 | 0.5% |
| 10 | 南循環と北循環の乗り継ぎについて | 3 | 0.7% |
| 11 | バス停環境(時刻表・案内板の見易さ) | 3 | 0.7% |
| 12 | 車両環境(乗り心地・車両デザイン等) | 25 | 5.9% |
| 13 | 車両乗務員について | 34 | 8.0% |
| | 13-1 肯定意見 | 10 | 2.4% |
| | 13-2 否定意見 | 24 | 5.7% |
| 14 | バスロケーションシステムについて | 12 | 2.8% |
| 18 | その他の意見 | 24 | 5.7% |
| 19 | その他肯定意見 | 50 | 11.8% |
| 全意見数 | | 424 | 100.0% |

(9) アンケート調査票

アンケート調査票 おもて



WEBからも回答可能です。
右からアクセスして回答をお願いします。

問1. 江戸バスの利用状況をお聞きします 以下の日における江戸バスの利用について、ご回答ください。

- 【記入方法】 ・(1)は①、②のいずれかを○で囲み、①の場合は、(2)～(8)をご回答ください。行き帰りなどで1日に2回以上、江戸バスを利用した方は、それぞれの利用について(3)～(7)をご記入ください。
・(2)～(3) (7) (8)は、下段の選択肢群から該当する番号を選んで記入してください。
・(4)～(6)は、()内に直接ご記入ください。なお、江戸バスの乗り継ぎは1回に数えず、(6)は目的地のバス停をご記入ください。

| 日にち | (1)江戸バスの利用の有無 (1つに○) | (2)主な移動の目的 (下から1つ選択) | (3)乗車前の交通手段 (下から全て選択) | (4)乗車時刻 (直接記入) | (5)乗車バス停 (直接記入) | (6)降車バス停 (直接記入) | (7)降車後の交通手段 (下から全て選択) | (8)江戸バスの運賃の支払方法 (下から1つ選択) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------------|------------------------------|
| 9月26日 (日) | ①利用した (右へ→) | () | 1回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| | ②利用していない (次の日へ↓) | () | 2回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| | | () | 3回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| 9月29日 (水) | ①利用した (右へ→) | () | 1回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| | ②利用していない (次の日へ↓) | () | 2回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| | | () | 3回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| 10月1日 (金) | ①利用した (右へ→) | () | 1回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| | ②利用していない (問2へ↓) | () | 2回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |
| | | () | 3回目 () | 午前・午後 (: 頃) | 北・南 () | 北・南 () | () | () |

- (2)移動目的の選択肢群 (1つ選択)
①通勤・通学 ②買い物 (日常) ※1 ③買い物 (非日常) ※2
④通院 ⑤業務中の移動 ⑥公共施設への来訪 ⑦観光・レジャー ⑧その他 (具体的に記入ください)

- (3)・(7)交通手段の選択肢群 (あてはまるものを全て選択)
①鉄道 (JR) ②地下鉄 ③都営バス ④TOKYO BRT
⑤タクシー ⑥自家用車 ⑦自動二輪 (含原付) ⑧シェアサイクル ⑨自分の自転車 ⑩徒歩 ⑪その他 (具体的に記入ください)

- (8)支払方法の選択肢群 (1つ選択)
①現金 ②交通系 IC カード
③1日乗車券 ④回数券 ⑤1か月定期券 ⑥1か年定期券

問2. 江戸バスの利用頻度をお聞きします

(1) あなたは現在 (2020年3月以降)、江戸バスをどのくらいの頻度で利用していますか。(それぞれ1つずつ○)

| 平日 | 土曜日・日曜日 |
|---|---|
| ①ほぼ毎日 ②週に3～4日程度 ③週に1～2日程度 ④月に1～2日程度 ⑤これまでに数日または初め | ①利用したことがないほど利用していない ②土・日ともに毎週利用している ③土・日のどちらかは毎週利用している ④月に1～2日程度 ⑤2～3か月に1日程度 ⑥これまでに数日または初め |

(2) あなたが土曜日・日曜日に江戸バスを利用する主な目的は何ですか。(1つに○)
また、最もよく行く具体的な目的地や施設名があればご記入ください。

- ①通勤・通学 ②買い物 (日常) ※1 ③買い物 (非日常) ※2 ④通院
⑤業務中の移動 ⑥公共施設への来訪 ⑦観光 ⑧その他 (具体的に:
上記目的での具体的な目的地または施設名 ()

※1: 食料品、日用品等、※2: 家具、衣類、電化製品、贈り物等

うらの質問へ↓

アンケート調査票 うら

問3. 新型コロナウイルス感染拡大による利用の変化についてお聞きします

(1) 新型コロナウイルスの流行前(2019年9月頃)と比較して、江戸バスの利用頻度は変わりましたか。(1つに○)

| | | | |
|-----------|------------|-----------|--|
| ①流行前より減った | ②流行前と変わらない | ③流行前より増えた | |
|-----------|------------|-----------|--|

①を回答した方は理由もお答えください(あてはまるもの全てに○)

| | | | |
|----------------|-----------------|--|--|
| a. 移動手段を徒歩に変えた | b. 移動手段を自転車に変えた | | |
| c. 外出自体が減った | d. その他(具体的に:) | | |

(2) 新型コロナウイルスが終息したら、江戸バスの利用頻度はどのように変わるとお考えですか。(1つに○)

| | | | |
|-----------|-------------|------------|--|
| ①今より減ると思う | ②今と変わらないと思う | ③今より増えると思う | |
|-----------|-------------|------------|--|

問4. 江戸バスに対する満足度をお聞きします

(1) 例を参考に、各項目に対して「①不満」～「⑤満足」でお答えください。(それぞれあてはまるものに○)

| 項目 | ① 不満 | ② やや不満 | ③ やや満足 | ④ 満足 | ⑤ 満足 |
|--|------|--------|--------|------|------|
| 例) 運行間隔に対して、満足している場合 1) 運行間隔 (20分間隔) | | | | | |
| 1) 運行間隔 (20分間隔) | | | | | |
| 2) タイヤの設定 (どの時間帯でも末尾(○○分)が同じ) | | | | | |
| 3) 運行時間 (平日・土曜 7時～20時、日曜・祝日 8時～20時) | | | | | |
| 4) 定時性 (タイヤに正確な運行) | | | | | |
| 5) 目的地までの所要時間 (乗車時間) | | | | | |
| 6) 運行ルート (ルート、バス停の位置) | | | | | |
| 7) 運賃 (均一 100円) | | | | | |
| 8) 1日券の値段 (1日乗り放題 300円) | | | | | |
| 9) 回数券・定期券の値段 (回数券 1,000円(11回分)、定期券 3,000円(1ヶ月)) | | | | | |
| 10) 南循環と北循環の乗り継ぎにかかる時間 | | | | | |
| 11) バス停環境 (時刻表・案内板の見やすさ等) | | | | | |
| 12) 車両環境 (乗り心地、車両デザイン等) | | | | | |
| 13) バスロケーションシステム (携帯端末などから車両の現在地がわかるシステム) | | | | | |

(2) 上記の1)～13)の項目で、特に重要だと思う項目の番号を、重要な順に3つご記入ください。(直接記入)

【1番】() 【2番】() 【3番】()

(3) 上記の1)～13)で、「①不満」「②やや不満」と回答した項目について、不満な点や改善してほしい点があれば具体的に書きください。(自由記入)

例) ○○駅の近辺にバス停がほしい ・時間帯によってタイヤを変えてほしい等

問5. 江戸バスの評価についてお聞きします

江戸バスの運行によって、以下の項目に効果があったと思いますか。「①思わない」～「⑤思う」でお答えください。(それぞれあてはまるものに○)

| 項目 | ① 思わない | ② あまり思わない | ③ やや思わない | ④ やや思う | ⑤ 思う |
|-------------------------|--------|-----------|----------|--------|------|
| 1) 公共施設へ行きやすくなった | | | | | |
| 2) 他の公共交通への乗り継ぎが楽になった | | | | | |
| 3) 江戸バスを利用して外出の機会が増えた | | | | | |
| 4) 江戸バスが地域の足として根付いてきた | | | | | |
| 5) 観光・商業などまちの活性化に貢献している | | | | | |

問6. 江戸バスの利用意向をお聞きします

(1) 今後、江戸バスに運行してほしいルートはありませんか。(地区の番号を1つずつ選択)

【乗車】() ⇒【降車】()

| | | | |
|--------------|------------|-----------|--------|
| ① 日本橋向原街地区 | ② 日本橋室町地区 | ③ 日本橋本町地区 | ④ 日本橋区 |
| ⑤ 日本橋浜町・中洲地区 | ⑥ 日本橋茅場町地区 | ⑦ 新川地区 | ⑧ 京橋地区 |
| ⑨ 東京駅前地区 | ⑩ 新川地区 | ⑪ 佃地区 | ⑫ 月島地区 |
| ⑬ 勝どき・豊海地区 | ⑭ 晴海地区 | ⑮ 特になし | |

(2) (1)で回答した区間の主な利用目的は何ですか。(1つに○) また、具体的な目的地や施設名があればご記入ください。

| | | | |
|---------------|--------------|---------------------|------------|
| ① 通勤・通学 | ② 買い物(日常) ※1 | | |
| ③ 買い物(非日常) ※2 | ④ 通院 | ⑤ 業務中の移動 | ⑥ 公共施設への来訪 |
| ⑦ 観光 | ⑧ その他 | 上記目的での具体的な目的地または施設名 | |

※1: 食料品、日用品等、※2: 家具、衣類、電化製品、贈り物等
 (3) 江戸バスをよりよくするために「今後の運行要望」について、ご意見等ありましたらご自由にご記入ください。(自由記入)

問7. あなた自身についてお答えください

性別 ①男性 ②女性 ③答えない 年齢 () 歳 郵便番号

職業 ①学生 ②会社員・公務員 ③会社・団体役員 ④自営業 ⑤パート・アルバイト ⑥専業主婦・主夫 ⑦無職 ⑧その他 ()

質問は以上です。回答用紙は、10月15日(金)までに投函してください。ご協力ありがとうございました。

4. 区政世論調査

(1) 江戸バスの利用経験

【設問】中央区コミュニティバス（江戸バス）（以下「江戸バス」という。）は、平成21年12月1日に運行を開始してから約3年半/12年が経過しましたが、あなたは利用したことがありますか。（○は1つ）

- ・令和3年度では、「過去に数回利用したことがある」（48.0%）が約半数と最も多くなっている。
- ・平成25年度と比較すると、週に1回以上の比較的高頻度の利用者の割合に大きく変化はないが、「知っているが利用したことはない」（H25：39.4%、R3：27.9%）や「江戸バスを知らない」（H25：6.7%、R3：6.0%）の割合は減少している。

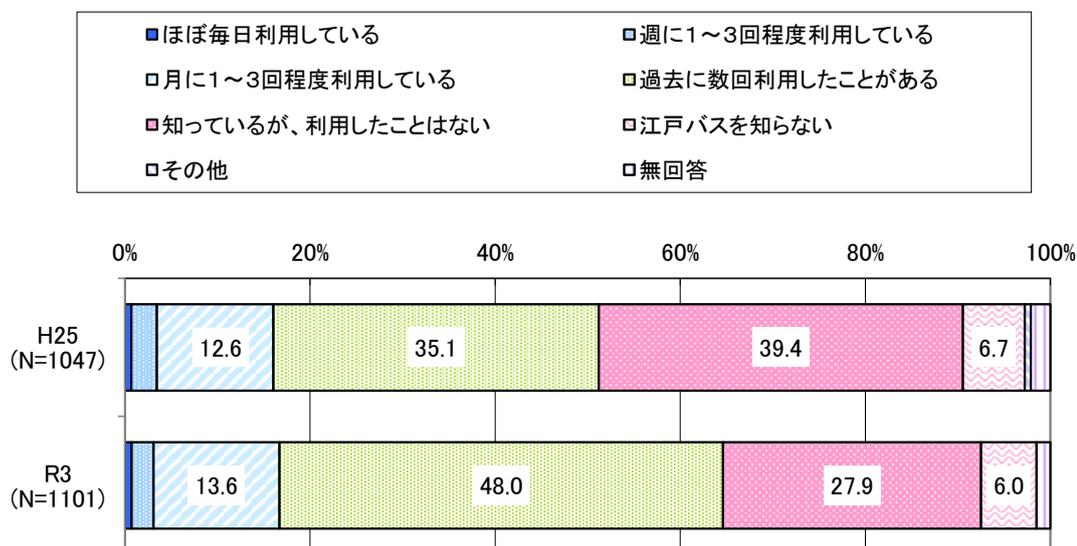


図 4-1 江戸バスの利用経験

(2) 江戸バスの利用条件

【設問】（前問で、「4. 過去に数回利用したことがある」または「5. 知っているが、利用したことはない」とお答えの方に）あなたは、江戸バスの運行内容がどのようになれば利用したいと思いますか。（○はいくつでも）

- ・前問の「江戸バス」の利用経験で、「過去に数回利用したことがある」「知っているが利用したことはない」と回答した方の「江戸バスの運行内容がどのようになれば利用するか」に対する回答をみる。
- ・「逆方向便の運行」に対する要望がいずれの年度も最も多く挙げられた。（H25：37.2%、R3：35.3%）
- ・平成25年度には、次いで「運行ルートの変更」（33.6%）への要望が高くなっているが、令和3年度には17.4%にまで少なくなっている。
- ・一方、「運行本数の増便」への要望が高まっている。（H25：25.5%、R3：32.0%）
- ・「始発の繰り上げ」（R3：1.1%）、「終発の繰り下げ」（R3：3.5%）、「時間に正確な運行」（R3：5.3%）といった、運行ダイヤに関する要望は比較的少ない。

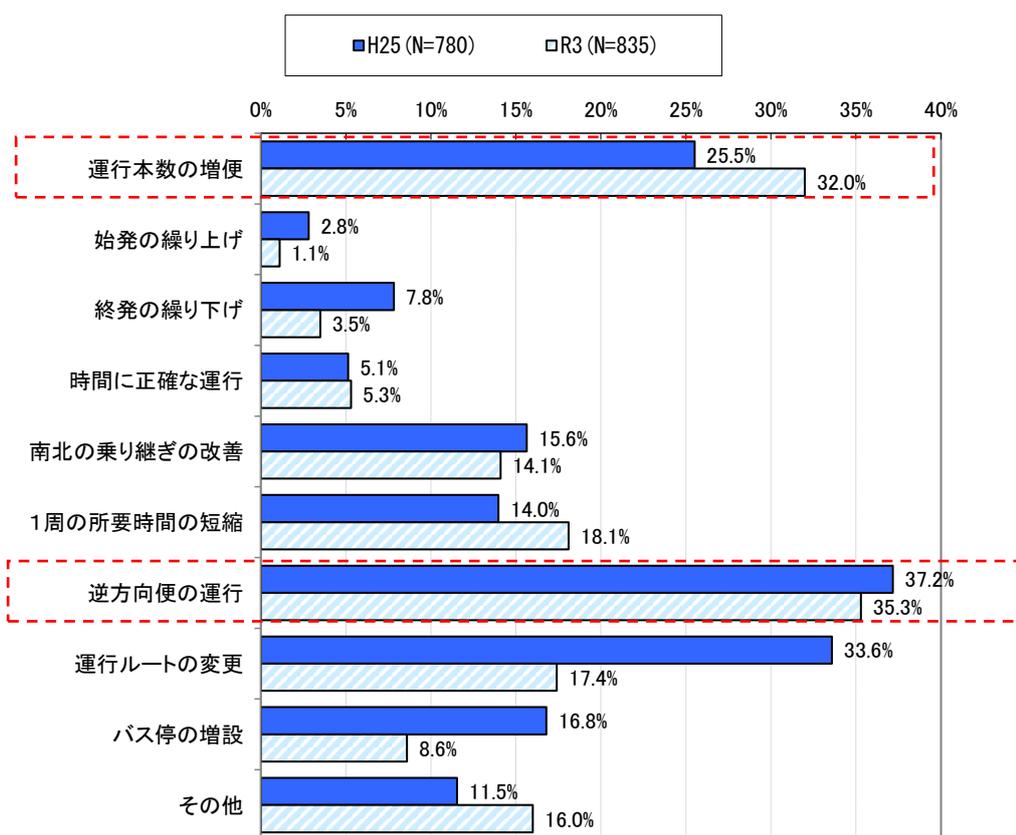


図 4-2 江戸バスの利用条件

(3) 江戸バスへの改善要望

【設問】江戸バスの運行については、様々な意見や要望が寄せられており、区では限られた財源の中で可能な限り利便性の向上を図っていきたいと考えています。あなたは、区が最も優先すべき項目は何だと思いますか。（○は1つ）

- ・「江戸バス」の改善要望として、前設問と同様に「逆方向便の運行」（H25：31.1%、R3：25.7%）、「運行本数の増便」（H25：14.2%、R3：19.4%）など運行に関する要望が多く見られる。
- ・一方、「運行ルートの変更」（H25：19.5%）への要望は5.9%にまで低くなっている。

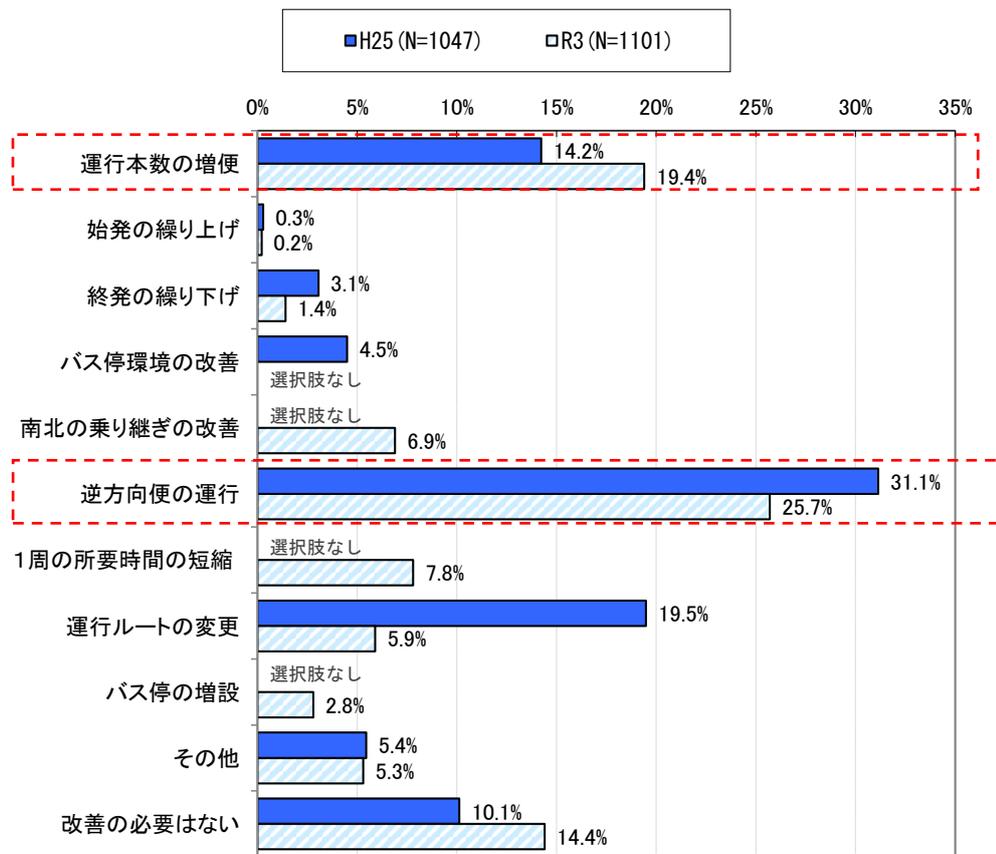


図 4-3 江戸バスの改善要望（回答者全体）

(4) アンケート調査票

1 4 中央区コミュニティバス（江戸バス）の運行

問29 中央区コミュニティバス（江戸バス）（以下「江戸バス」という。）は、平成21年12月1日に運行を開始してから12年が経過しましたが、あなたは利用したことがありますか。（○は1つ）

- 1 ほぼ毎日利用している
- 2 週に1～3回程度利用している
- 3 月に1～3回程度利用している
- 4 過去に数回利用したことがある
- 5 知っているが、利用したことはない
- 6 江戸バスを知らない

（問29で、「4 過去に数回利用したことがある」または「5 知っているが、利用したことはない」とお答えの方に）

→ 問29-1 あなたは、江戸バスの運行内容がどのようになれば利用したいと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------|------------|
| 1 運行本数の増便 | 8 運行ルートの変更 |
| 2 始発の繰り上げ（時分から） | （具体的に） |
| 3 終発の繰り下げ（時分まで） | 9 バス停の増設 |
| 4 時間に正確な運行 | （具体的に） |
| 5 南北の乗り継ぎの改善 | 10 その他 |
| 6 1週の所要時間の短縮 | （具体的に） |
| 7 逆方向便の運行 | |

問30 江戸バスの運行については、さまざまな意見や要望が寄せられており、区では限られた財源の中で可能な限り利便性の向上を図っていきたいと考えています。あなたは、区が最も優先すべき項目は何だと思えますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1 運行本数の増便 | 7 運行ルートの変更 |
| 2 始発の繰り上げ（時分から） | （具体的に） |
| 3 終発の繰り下げ（時分まで） | 8 バス停の増設 |
| 4 南北の乗り継ぎの改善 | （具体的に） |
| 5 逆方向便の運行 | 9 その他 |
| 6 1週の所要時間の短縮 | （具体的に） |
| | 10 改善の必要はない（現在の運行で問題ない） |